

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨
及び平成29年台風第3号に係る
関係省庁災害対策会議（第4回）

議 事 次 第

日時：平成29年7月7日（金） 16：00～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

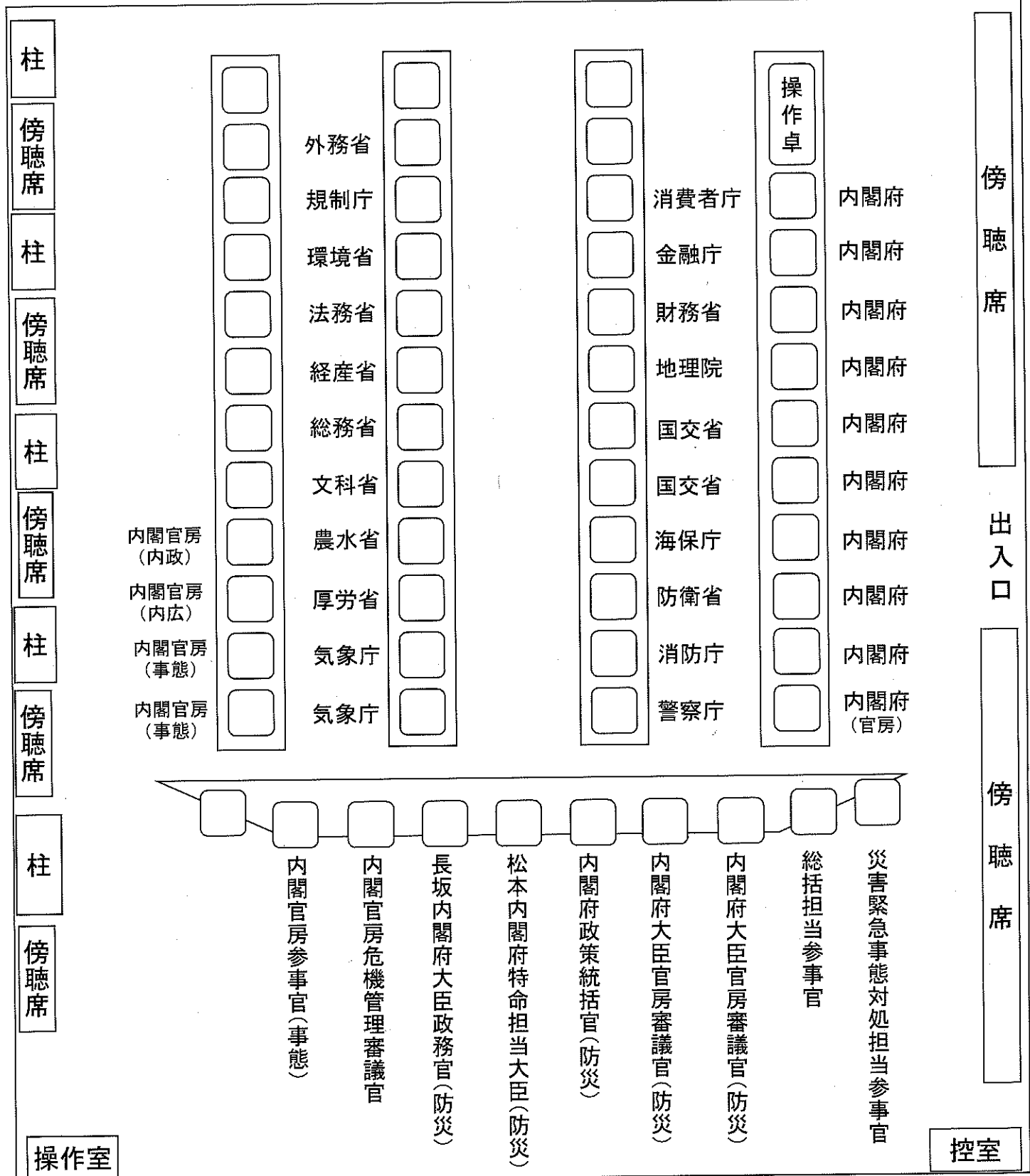
1. 松本内閣府特命担当大臣（防災）挨拶
2. 松本内閣府副大臣 政府調査団報告
3. これまでの気象状況と、今後の気象の見通し
4. 被害状況及び各省庁の対応状況
5. その他

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び 平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議(第4回)

配席図

平成29年7月7日(金) 16:00~

中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室



九州北部地方の週末の天気について 1 気象庁

＜概況＞ 梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となった。九州北部地方では、5日屋頃から積乱雲が次々と発生し連なる状況(線状降水帯)となり、6日昼前までの24時間に福岡県朝倉市で545.5ミリ、大分県日田市で370ミリを観測(いずれも観測史上1位、7月一ヶ月間の平年雨量を超える)するなど、記録的な大雨となった。

＜今後の見通し＞ 西日本では、8日昼頃にかけて九州北部地方を中心に断続的に雷を伴った激しい雨が降り、福岡県、山口県では7日夕方にかけて、熊本県、長崎県では7日夜に、局地的に1時間に50ミリを超える非常に激しい雨が降る見込み。

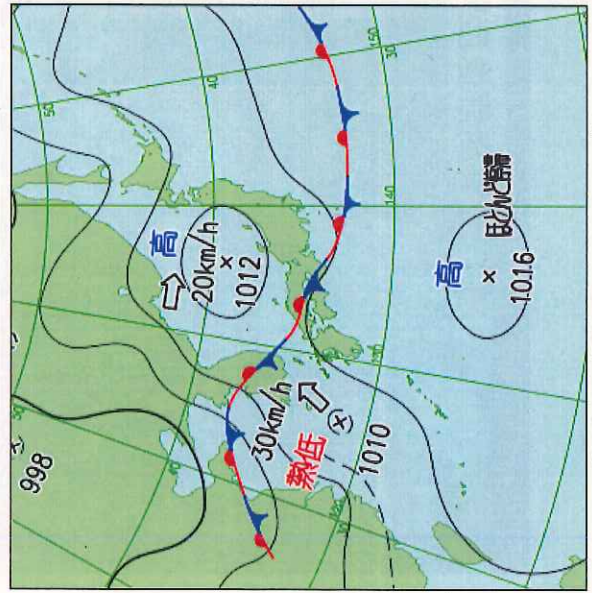
明日8日12時までの24時間に予想される雨量は、多いところで150ミリの大雨となる見込み。

なお、西日本と東日本は、来週にかけても、梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降る日が多い見込み。

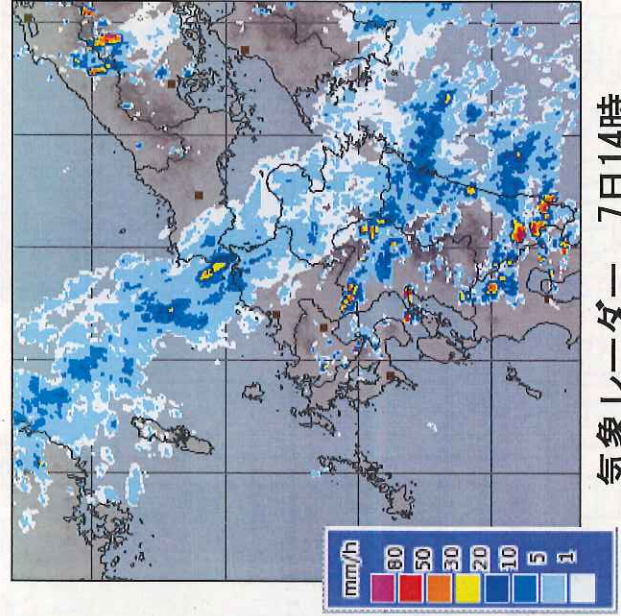
＜警戒事項＞ 土砂災害、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水に厳重に警戒。これまでの大雨で地盤の緩んでいる地域や、すでに災害が発生している地域は、新たに大雨が降ること危険な状況となるおそれ。落雷、竜巻などの激しい突風にも注意。最新の気象情報等に留意。

【気象庁の対応】

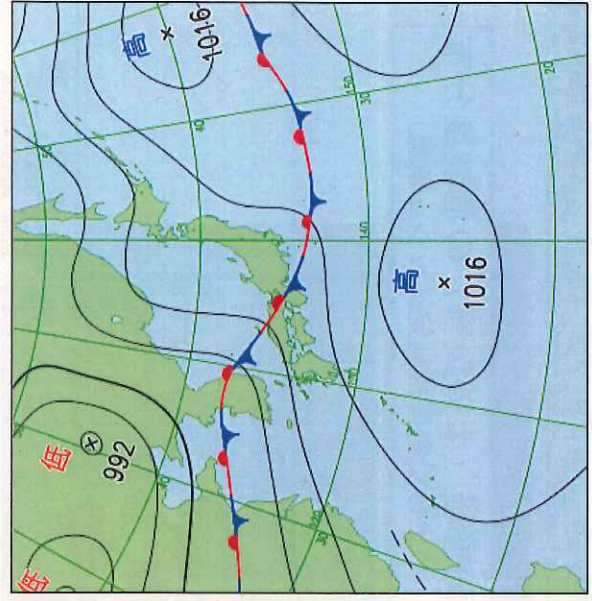
- ・福岡県に5日17時51分、大分県に5日19時55分に大雨特別警報を発表すると共に、6日にかけて自治体へのホットライン、記者会見等により、厳重な警戒を繰り返し呼びかけた。
- ・大雨特別警報は6日14時10分に大雨警報や注意報に切り替えたが、6日15時30分に記者会見を行い今後の気象の見通しを説明するなど、その後も引き続きの警戒を呼びかけている。



実況天気図 7日12時



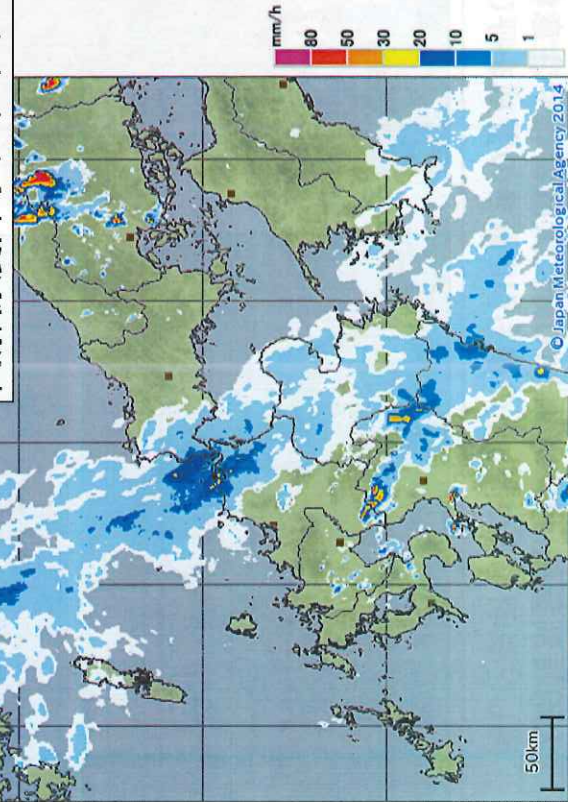
気象レーダー 7日14時



予想天気図 7日21時

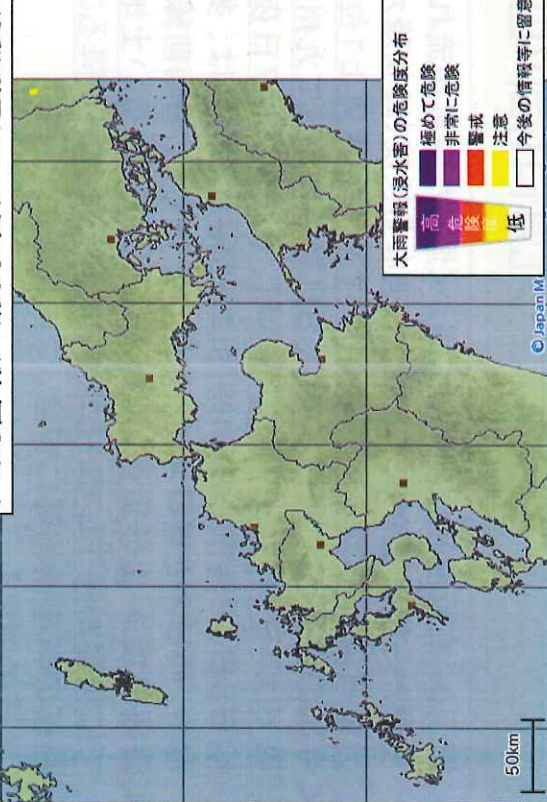
2017年07月07日14時00分

高解像度降水ナウキャスト



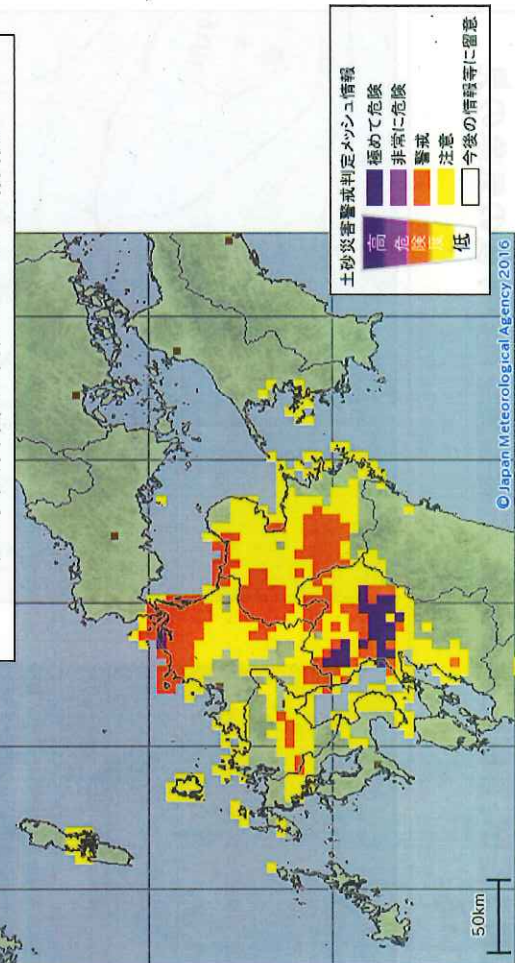
2017年07月07日14時00分

大雨警報（浸水害）の危険度分布



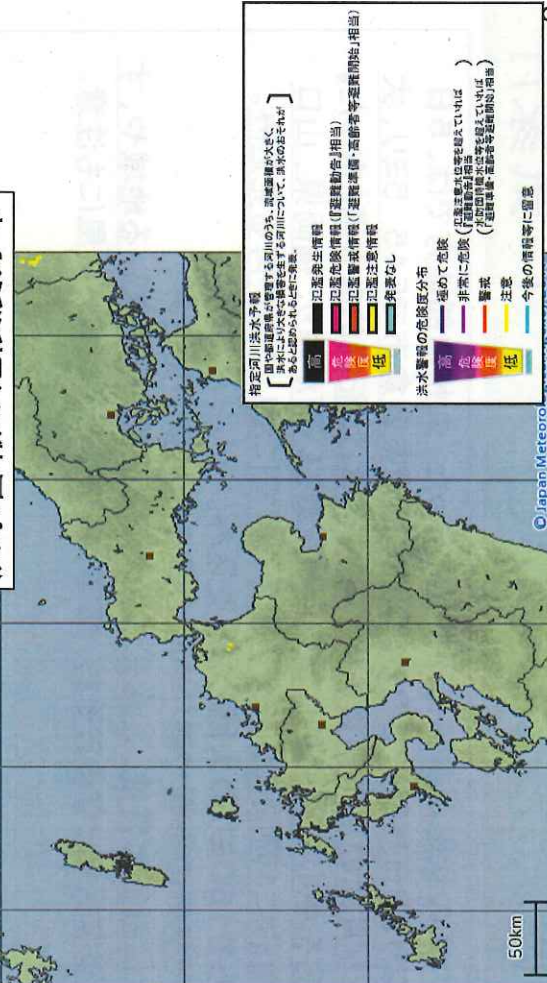
2017年07月07日14時00分

大雨警報（土砂災害）の危険度分布
（土砂災害警戒判定メッシュ情報）



2017年07月07日14時00分

洪水警報の危険度分布



福岡県・大分県の天気の見込み (7日11時現在) 1 気象庁

- 九州北部地方は、梅雨前線の影響により曇りや雨となっており、雷を伴い激しく降っている所がある。
- 明日8日にかけて、梅雨前線の影響により曇りや雨で、今日7日は雷を伴い非常に激しく降る所がある見込み。
- その後、向こう一週間は、前線や湿った空気の影響で曇りや雨となる見込み。なお、明日8日は前線の活動の程度によっては、大雨となるおそれがある。

福岡県筑後地方の天気予報

筑後地方	降水確率	気温予報
今日7日	00-06 1% 06-12 1% 12-18 50% 18-24 50%	日中の最高 29度 久留米
明日8日	00-06 60% 06-12 60% 12-18 20% 18-24 20%	朝の最低 日中の最高 26度 32度 久留米
明後日9日		

大分県西部の天気予報

西部	降水確率	気温予報
今日7日	00-06 1% 06-12 1% 12-18 60% 18-24 60%	日中の最高 28度 日田
明日8日	00-06 30% 06-12 40% 12-18 20% 18-24 10%	朝の最低 日中の最高 25度 33度 日田
明後日9日		

福岡県の週間天気予報

7月7日11時 福岡県の週間天気予報

日付	8日 土	9日 日	10日 月	11日 火	12日 水	13日 木	14日 金
福岡県	雨のち曇	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇	曇
降水確率(%)	60/60/20/20	50	50	50	60	40	40
信頼度	/	/	C	C	B	C	C
最高(°C)	32 (30~35)	32 (30~35)	32 (29~35)	32 (29~35)	31 (28~34)	31 (28~34)	31 (28~34)
最低(°C)	26 (24~28)	26 (24~28)	25 (23~27)	26 (24~27)	25 (24~27)	25 (23~27)	25 (23~27)
平年値	降水量の合計		最高最低気温		最高気温		
福岡	平年並 23 - 78mm		最低気温 23.8 °C		最高気温 30.3 °C		

大分県の週間天気予報

7月7日11時 大分県の週間天気予報

日付	8日 土	9日 日	10日 月	11日 火	12日 水	13日 木	14日 金
大分県	曇	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇一時雨	曇	曇
降水確率(%)	30/40/30/10	50	50	50	60	40	40
信頼度	/	/	C	C	C	C	C
最高(°C)	29 (29~33)	31 (29~33)	31 (29~34)	38 (29~36)	30 (28~34)	30 (27~33)	30 (27~33)
最低(°C)	25 (22~25)	24 (22~25)	24 (22~25)	24 (23~27)	24 (23~26)	24 (23~26)	24 (22~25)
平年値	降水量の合計		最高最低気温		最高気温		
大分	平年並 17 - 69mm		最低気温 22.8 °C		最高気温 30.1 °C		3

平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号の被害状況及び消防機関等の対応状況等について（第14報）

3

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成29年7月7日（金）15時00分
 消防庁災害対策本部
 ※下線部は前回からの変更点

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 梅雨前線が西日本に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため西日本では大気の状態が非常に不安定となっている。梅雨前線は7日にかけて西日本に停滞する見込み
- ・ 福岡県と大分県に発表された大雨特別警報は解除されたが、九州では局地的に雷を伴った激しい雨が降り、記録的な大雨となっている
- ・ 7日18時までの24時間に予想される雨量は、多いところで九州北部地方200ミリ、九州南部で150ミリ

2 被害状況

(1) 人的・物的被害

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
福島県									1		
茨城県									7		
千葉県									3		
新潟県			1	1			2	3	51		
富山県								2	15		
石川県							1		13		
長野県							1				
岐阜県							3	1	23		
静岡県				2							
愛知県							2	4	6		
和歌山県				1							
島根県				1				1	13		
広島県								4	17		
愛媛県				1							
福岡県	4	3	2	4	8	7	19	49	113		5
長崎県									4		
熊本県				5			1	3	15		
大分県	2		1	2	6	3	11	55	53		6
合計	6	3	4	17	14	10	40	122	334		11

《死者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（朝倉市杷木地区：60代男性。巡回中の消防団員が発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 2名（朝倉市山田地区：80歳代男性、80歳代女性を発見（7月6日））
- ・ 1名（朝倉市宮野地区：70歳代男性（7月7日））
 ※八坂地区で排水作業中に川に流され行方不明だった男性

【大分県】

- ・ 1名（日田市：40歳代男性が崩土に巻き込まれ、その後、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（日田市：70歳代男性田代川で発見、その後、死亡を確認（7月6日））

《行方不明者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（朝倉市八坂地区：2名で排水作業中に1名（70代男性）が川に流され行方不明（7月6日））→死亡確認につき死者として集計変更
- ・ 3名（東峰村：詳細確認中（7月6日））

《重傷者の状況》

【新潟県】

- ・ 1名（糸魚川市：60歳代男性が用水路に転落し骨折（7月1日））

【福岡県】

- ・ 2名（東峰村：40～50歳代女性と10歳代男性の親子が家屋に入ってきた土砂により受傷（7月6日））

【大分県】

- ・ 1名（佐伯市で70歳代女性が風にあおられ転倒し右腕骨折疑い（7月4日））

(2) 119番の状況（7月5日から6日までの期間）

【福岡県】

《筑後地域消防指令センター》542件（6日15時30分まで）

※甘木・朝倉消防本部管轄の朝倉市で501件、東峰村で28件の入電

【大分県】

《日田玖珠広域消防組合消防本部》111件（6日11時20分まで）

(3) 孤立の状況等

【島根県】

- ・ 浜田市金城町波佐地区：10世帯14名 →道路復旧中
- ・ 浜田市三隅町：3世帯9名

【福岡県】

- ・ 朝倉市 志波小学校 60人 →解消済み
 - 杷木白木 5～6名
 - 杷木志波 51名
 - 杷木赤谷 40名
 - 佐田清流館 30名
 - 佐田藪 4世帯11名
 - 佐田傘田 4世帯8名
 - 佐田田代 1名
 - 高木黒川地区元の日 7世帯11名
 - 高木黒川地区宮園 17～18名
 - 乙石 40名
 - 松末中村 13名
 - 松末石詰 23名
 - 松末小河内 6名
 - 松末本村 30名
 - 高木イボメ 18～20名
 - 高木黒木馬場 3名
- ・ 東峰村 鼓地区 125世帯364名
 - 竹地区 33世帯84名
 - 岩屋地区 42世帯115名
 - 栗松地区 51世帯142名

【大分県】

- ・ 日田市小野地区 5箇所
 - 大鶴地区 3箇所
 - 東有田地区 3箇所 32世帯

3 避難指示等の状況（7月7日 12時00分現在発令中のもの）

都道府県名	市区町村名	避難指示(緊急)		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
島根県	益田市			7	17
	小計			7	17
山口県	下関市			4,000	9,661
	岩国市			38	85
	小計			4,038	9,746
福岡県	北九州市	8,787	23,021	21,190	42,351
	久留米市			5,762	13,480
	宗像市			4,013	9,336
	うきは市			1,900	5,686
	朝倉市	21,159	54,912		
	東峰村			800	2,204
	添田町	447	930		
	小計	30,393	78,863	42,027	100,286
熊本県	菊池市			695	2,186
	宇土市			14,955	37,431
	合志市			145	380
	美里町			2,980	7,372
	大津町			303	781
	菊陽町			13	41
	南小国町			1,768	4,152
	産山村			571	1,408
	南阿蘇村	315	754	4,228	10,209
	小計	315	754	25,658	63,960
大分県	中津市			4,177	9,187
	日田市	12,968	40,903	4,093	10,229
	小計	12,968	40,903	8,270	19,416
合 計		43,676	120,520	80,000	193,425

4 避難所の状況

【島根県】

・ 4 箇所 13名（7月6日 9時30分現在）

【山口県】

・ 2 箇所 7名（7月7日 11時00分現在）

【福岡県】

・ 35 箇所 1,400名（7月7日 9時00分現在）

【佐賀県】

・ 6 箇所 36名（7月7日 10時00分現在）

【長崎県】

・ 1 箇所 1名（7月7日 11時00分現在）

【熊本県】

・ 70 箇所 167名（7月6日 9時00分現在）

【大分県】

・ 38 箇所 615名（7月7日 7時30分現在）

都道府県名	市区町村名	避難所数	避難者数
島根県	浜田市	3	12
	益田市	1	1
	計	4	13
山口県	下関市	2	7
	計	2	7
福岡県	北九州市	精査中	47
	大牟田市	1	4
	八女市	1	2
	中間市	2	32
	宗像市	1	1
	うきは市	1	3
	朝倉市	10	784
	みやま市	1	3
	芦屋町	1	2
	岡垣町	2	5
	東峰村	6	454
	添田町	6	47
	苅田町	3	16
	計	精査中	1400
佐賀県	唐津市	1	3
	武雄市	2	6
	小城市	1	3
	有田町	1	21
	白石町	1	3
	計	6	36
長崎県	壱岐市	1	1
	計	1	1
熊本県	菊池市	4	5
	宇土市	7	12
	上天草市	5	2
	阿蘇市	4	17
	美里町	3	6
	和水町	2	1
	大津町	4	9
	南小国町	3	69
	小国町	7	24
	産山村	5	9
	南阿蘇村	4	5
	御船町	16	4
	益城町	5	2
	山都町	1	2
	計	70	167
大分県	中津市	12	67
	日田市	20	536
	竹田市	5	11
	九重町	1	1
	計	38	615
合 計		121	2,239

5 都道府県における災害対策本部の設置状況

【島根県】 7月5日 5時55分 災害対策本部設置
【福岡県】 7月5日 15時30分 災害対策本部設置
【大分県】 7月5日 19時30分 災害対策本部設置

6 消防機関等の活動体制

《7月7日活動予定》

【福岡県】

地元消防本部 約700名
地元消防団 1043名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊 596名（ヘリ7機）11時30分現在

【大分県】

地元消防本部 約500名
地元消防団 812名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊 373名（ヘリ6機）11時30分現在

7 消防機関等の対応

(1) 鳥根県

- ア 地元消防機関による活動等
被災地では消防機関（消防吏員・消防団員）により救助等の活動を実施
- イ 相互応援協定による活動等
7月5日 9時04分 鳥根県益田市において、相互応援協定に基づき、鳥根県防災ヘリコプターが孤立者4名を救出
- ウ 広域航空消防応援による活動等
7月5日 15時30分 鳥根県知事の要請に基づき、消防庁長官から鳥根県知事及び山口県知事に対し、広域航空消防応援によるヘリコプターの出動を要請し、鳥根県防災ヘリコプターが孤立者3名を救出

(2) 福岡県及び大分県

- ア 地元消防機関による活動等
被災地では消防機関（消防吏員・消防団員）により救助等の活動を実施
福岡市及び北九州市消防ヘリコプターにより情報収集活動を実施
- イ 緊急消防援助隊の活動等

【7月5日】

<福岡県関係>

《消防庁の対応》

- 消防庁から大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、香川県及び長崎県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（23時20分）

<大分県関係>

《消防庁の対応》

- 消防庁から福岡県、佐賀県、熊本県及び宮崎県に対し、緊急消防援助隊の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（19時55分）
- 消防庁から愛知県に対し、緊急消防援助隊（全地形対応車を含む部隊）の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（20時00分）
- 消防庁から山口県、愛媛県、高知県及び長崎県に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動可能隊数の報告及び出動準備を依頼（20時25分）
- 大分県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請（21時12分）
- 消防庁長官から愛知県知事、福岡県知事、佐賀県知事及び熊本県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（21時20分）
- 消防庁長官から宮崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（21時25分）
- 消防庁長官から山口県知事、愛媛県知事、高知県知事及び長崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め（航空小隊）（22時30分）

《指揮支援隊》

- 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁に向け出動（21時45分）
- 熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部に向け出動（22時00分）

- ・北九州市消防局の指揮支援隊が、中津市消防本部に向け出動（22時50分）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、大分県に向け出動（22時20分）

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、大分県に向け出動（23時32分）

【7月6日】

＜福岡県関係＞

《消防庁の対応》

- ・福岡県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請（0時00分）
- ・消防庁長官から岡山県知事及び広島県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（0時20分）
- ・消防庁長官から長崎県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（0時30分）
- ・消防庁長官から広島県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（1時15分）
- ・消防庁長官から大阪府知事、兵庫県知事、岡山県知事及び香川県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の福岡県への出動を求め（1時30分）
- ・消防庁長官から山口県知事に対し、緊急消防援助隊の福岡県への出動を求め（1時40分）

《指揮支援隊》

- ・岡山市消防局の指揮支援隊が、甘木・朝倉消防本部に向け出動（1時05分）
 - 岡山市消防局の指揮支援隊が、行き先を変更し朝倉市役所に到着（8時09分）
- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁に向け出動（1時20分）
 - 広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、福岡県庁に到着（6時00分）

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）が、福岡県に向け出動（3時25分）
 - 広島県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（9時30分）
- ・朝倉市内の孤立地区に対応するため、進出拠点（筑紫野市）から指揮隊1隊、救急隊8隊、救助隊1隊出動（16時35分）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（6時06分）
- ・東峰村小石原地区へ検索救助活動を実施するため移動開始（10時15分）
 - 同地区へ到着、検索救助活動を実施（12時30分～16時20分）

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（筑紫野市）に到着（5時37分）
- ・東峰村小石原地区へ検索救助活動を実施するため移動開始（10時15分）
 - 同地区へ到着、検索救助活動を実施（12時30分～16時20分）

《消防ヘリ》

- ・大阪市消防ヘリが、岩尾キャンプ場にて傷病者2名を救急搬送（13時00分～15時10分）
- ・兵庫県消防ヘリが、北九州空港に到着
 - 朝倉地区の孤立者を救助に向かうも天候不良のため引揚げ（14時15分～14時45分）
- ・岡山県消防ヘリが、福岡空港に到着（16時26分）
 - 引き続き、高木地区にて1名の救助・救急活動を実施（16時56分～18時15分）
- ・香川県消防ヘリが、北九州空港に到着、待機（13時43分）

<大分県関係>

《消防庁の対応》

- ・大分県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の追加応援要請（11時41分）
- ・消防庁長官から宮崎県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への追加出動を求め（航空小隊に係る後方支援小隊）（12時15分）

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁に到着（0時20分）
- ・北九州市消防局の指揮支援隊が、中津市消防本部に到着（1時13分）
- ・熊本市消防局の指揮支援隊が、日田玖珠広域消防組合消防本部に到着（1時58分）

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（3時39分）
- ・日田市内北西側において警察・自衛隊とともに検索救助活動開始（8時10分）
※救急隊は日田市内の土砂災害現場で活動を実施

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（5時00分）
- ・日田市内北西側において警察・自衛隊とともに検索救助活動開始（8時10分）
※救急隊は日田市内の土砂災害現場で活動を実施

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（中津市）に到着（5時43分）
- ・中津市内を6区画に分け検索活動を実施
※5区画検索実施、残り1区画は明朝より再検索実施予定
- ・宮崎県大隊（航空小隊に係る後方支援小隊）が、大分県央空港に向け出動（15時50分）

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（陸上部隊）が、進出拠点（日田市）に到着（18時40分）

《消防ヘリ》

- ・長崎県及び熊本県の消防ヘリが、天候が良くなれば活動を実施予定
- ・高知県消防ヘリが、日田市上空にて情報収集活動を実施（9時55分～11時35分）
→ 引き続き、東峰村上空にて情報収集活動を実施（14時02分～15時37分）
- ・山口県消防ヘリが、日田市にて救助・救急活動を実施、2名救出（10時50分～13時02分）
→ 日田市の孤立したデイサービスセンターで4名救出（16時49分～17時51分）
- ・愛媛県消防ヘリが、日田市の孤立したデイサービスセンターの情報収集活動を実施（13時13分～14時05分）
→ 天候が回復したため、12名救出（15時51分～17時35分）

【7月7日】

<福岡県関係>

《指揮支援隊》

- ・岡山市消防局の指揮支援隊は朝倉市役所にて指揮支援活動を実施（5時00分～）
- ・広島市消防局の指揮支援隊（部隊長）は、福岡県庁にて指揮支援活動を実施（5時00分～）

《広島県大隊》

- ・広島県大隊（陸上部隊）は、東峰村の南側の検索活動を実施するため移動開始（5時00分）
→ 東峰地区南側から東峰村役場まで進行、岩屋地区の検索活動を実施、80歳代女性1名を発見し搬送（11時10分）

《山口県大隊》

- ・山口県大隊（陸上部隊）は、東峰村の北側の検索活動を実施するため移動開始（5時00分）
→ 東峰地区から今西公民館まで進行し、村外から避難している30名と接触（11時10分）

《長崎県大隊》

- ・長崎県大隊（陸上部隊）は、朝倉市の検索活動を実施するため移動開始
※救助隊2隊は自衛隊のヘリにて移動し、高木（黒川）地区にて検索活動を実施
※救急隊5隊は搬送業務のため、甘木朝倉消防本部で待機

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・福岡市消防ヘリは、上空から情報収集を実施（5時30分～5時41分）
→ 救助活動へ移行し、杷木乙石地区にて9名の救助救急活動を実施
- ・岡山県消防ヘリは、杷木乙石地区にて10名の救助救急活動を実施（6時35分～8時15分）
- ・大阪市、兵庫県、岡山県、香川県及び北九州市の消防ヘリは情報収集活動及び救助活動を実施予定
- ・奈良県消防ヘリは、福岡空港へ参集中

<大分県関係>

《指揮支援隊》

- ・福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）は、大分県庁にて指揮支援活動を実施
- ・北九州市消防局の指揮支援隊は、中津市消防本部にて指揮支援活動を実施
- ・熊本市消防局の指揮支援隊は、日田玖珠広域消防組合消防本部にて指揮支援活動を実施

《佐賀県大隊》

- ・佐賀県大隊（陸上部隊）は、日田市の消防が担当する地域の検索活動を実施するため移動
→ 日田市鶴城本町へ到着、検索活動を開始（8時30分）

《熊本県大隊》

- ・熊本県大隊（陸上部隊）は、日田市の消防が担当する地域の検索活動を実施するため移動
→ 日田市鶴城本町へ到着、検索活動を開始（8時30分）

《宮崎県大隊》

- ・宮崎県大隊（陸上部隊）は、中津市6区画のうち、未検索地区1区画の検索活動を実施

《愛知県大隊》

- ・愛知県大隊（全地形対応車を含む陸上部隊）は、日田市鶴城町の孤立集落の検索活動を実施するため移動
→ 日田市鶴城本町へ到着、検索活動を開始（8時30分）

《消防ヘリ（※緊急消防援助隊以外の自県ヘリを含む）》

- ・大分県及び高知県の消防ヘリは、情報収集活動及び救助活動を実施予定
- ・山口県、愛媛県、熊本県及び長崎県の消防ヘリは救助活動を実施予定

ウ 救助実績

<大分県関係>

53人（うち、消防ヘリによる救助19人）※7月7日午後3時00分現在

<福岡県関係>

187人（うち、消防ヘリによる救助7人）※7月7日午前8時00分現在

8 消防庁の対応

7月3日	12時30分	関係省庁災害警戒会議に应急管理室長が出席
	15時08分	全都道府県に対し「梅雨前線及び台風による大雨警戒情報」を发出
7月4日	6時30分	应急管理室にて情報収集体制を強化
7月5日	5時55分	应急管理室長を長とする災害対策室設置（第1次応急体制）
	11時30分	関係省庁災害対策会議に应急管理室長が出席
	17時51分	国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第2次応急体制）
7月6日	5時25分	現地活動支援及び現地広報のため、消防庁職員を福岡県へ6名、大分県へ6名を派遣
	7時30分	関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席
	8時00分	消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第3次応急体制）
	9時00分	関係閣僚会議に総務大臣が出席
	16時30分	関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席
	17時00分	政府調査団として、地域防災室長を福岡県に派遣
7月7日	10時00分	関係閣僚会議に総務大臣が出席

問い合わせ先
消防庁災害対策本部
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7553

福岡県

大雨に伴う福岡県内の緊急消防援助隊等の活動状況

平成29年7月7日
11時30分現在

緊急消防援助隊

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
指揮支援	広島市(部隊長)	1	5	福岡県庁 消防応援活動調整本部にて指揮支援活動を実施 朝倉市役所にて指揮支援活動を実施
	岡山市	1	4	
陸上	広島県	44	143	東峰村にて検索救助活動を実施
	山口県	43	170	
	長崎県	25	86	救助隊のみ朝倉市内にて検索救助活動を実施 救急隊は甘木市消防本部にて待機
	小計	114	408	
航空	大阪市	1	6	北九州空港にて待機
	兵庫県	1	6	北九州空港にて待機
	香川県	1	6	北九州空港にて待機
	岡山県	1	7	福岡空港にて待機
	奈良県	1	10	福岡空港に参集中
	小計	5	35	
	合計	119	443	

県内応援隊等

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
陸上	県内各消防本部	40	143	朝倉市内で検索救助活動を実施
航空	福岡市	1	5	自県待機
	北九州市	1	5	自県待機

大分県

大雨に伴う大分県内の緊急消防援助隊等の活動状況

平成29年7月7日
11時30分現在

緊急消防援助隊

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
指揮支援	福岡市(部隊長)	1	8	大分県消防応援活動調整本部にて指揮支援活動を実施
	北九州市	1	4	中津市消防本部にて指揮支援活動を実施
	熊本市	1	5	日田玖珠広域事務組合消防本部にて指揮支援活動を実施
陸上	熊本県	37	132	
	佐賀県	19	67	日田市北西側において検索救助活動を実施
	愛知県 (全地形対応車含む)	7	32	
	宮崎県	21	86	中津市の検索活動を実施
	小計	87	334	
航空	高知県	1	7	大分県中央飛行場にて待機
	熊本県	1	6	自県待機
	愛媛県	1	6	自県待機
	山口県	1	7	自県待機
	長崎県	1	7	自県待機
小計	5	33	自県待機	
合計	92	367		

県内応援隊等

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
陸上				県内応援無し
航空	大分県	1	6	自隊待機

**海上保安庁対応状況
(7日14時30分現在)**

5日 1941 海上保安庁対策本部設置

5日 1941 第七管区海上保安本部対策本部へ改組

リエゾン派遣状況

- ・福岡県庁へ3名
- ・大分県庁へ2名
- ・熊本県庁へ2名

政府調査団(福岡県)職員1名派遣中

固定翼機1機現場対応中
 回転翼機4機基地待機中
 機動救難士6名、特殊救難隊4名
 基地待機中

福岡基地

固定翼機1機被害
 状況調査等対応中

PL型巡視船
 漂流物調査中

救助者数
 7月6日 12名
 7月7日 28名
 計 40名

固定翼1機待機中
 回転翼1機待機中

美保基地

- 対応勢力
- ・巡視船艇 11隻
 - 対応中 2隻
 - 準備中 9隻
 - ・航空機 8機(固定翼2機、回転翼6機)
 - 対応中 1機(固定翼1機、回転翼0機)
 - 準備中 7機(固定翼1機、回転翼6機)

回転翼1機即応待機中
 (機動救難士2名待機中)

ヘリコプター
 1機搭載型巡視船
 (熊本港沖配備)

6 総務省

平成 29 年 7 月 7 日 (金) 12:30 現在

総 務 省

7 月 5 日からの福岡・大分の大雨に係る被害状況等について (第 7 報)

1 被害状況

1. 通信関係

	事業者 (サービス名)	被害状況等	最大被害数 (注 4)
固定 (注 1)	NTT 西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態 (朝倉市、朝倉郡東峰村の一部) (電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線) →小石原ビル、宝珠山ビルについて、現地到着し、水没等のないことを確認。 高木ビルについて、被災地に立ち入りできないため、作業者は近傍にて待機中。 ・大分県で約 245 回線が使用できない状態 (臼田市の一部) (電話等約 240 回線、専用線等 3 回線) →日田小野ビルについて、被災地に立ち入りできないため、作業者は近傍にて待機中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態 (朝倉市、朝倉郡東峰村の一部) (電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線) ・大分県で約 245 回線が使用できない状態 (臼田市の一部) (電話等約 240 回線、専用線等 3 回線)
	NTT コミュニケーションズ	・被害無し。	・被害無し。
	KDDI	・被害無し。	・被害無し。
	ソフトバンク	・被害無し。	・被害無し。
携帯電話等 (注 2・3)	NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・28→29 局停波 (福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で 14 局、長崎県：1 局、熊本県：1 局、大分県 12→13 局) ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、可搬型発電機を設置し、役場エリアについて応 	<ul style="list-style-type: none"> ・42 局停波 (福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で 17 局、佐賀県：3 局、長崎県：6 局、熊本県：1 局、大分県 15 局) ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、基地局停波のためカバーできていない。

6 総務省

		<p>急復旧済み。東峰村役場（報償山庁舎）屋上に可搬型基地局を設置。東峰村役場（小石原庁舎）に移動基地局車を配備。</p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、長崎県壱岐市、熊本県阿蘇郡小国町、大分県日田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>→通行止めにより現地に立入りできない状況。</p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町、佐賀県武雄市、唐津市、三養基郡みやき町、長崎県壱岐市、熊本県阿蘇郡小国町、大分県大分市、日田市、中津市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。東峰村役場においてエリアカバーされていないことを確認。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
KDDI (au)		<p>・15→14局停波</p> <p>福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で9局</p> <p>→東峰村に移動基地局が到着し、運用開始。役場エリア（宝珠山庁舎及び小石原庁舎）のサービス復旧。一部エリアにおいてエリアカバー支障継続中。</p> <p>※長崎県：3→2局、大分県：3局が停波。長崎県壱岐市において、エリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>・27局停波</p> <p>福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で11局並びに大分県杵築市、豊後大野市の一部で8局</p> <p>→東峰村に移動基地局を向かわせているが、通行止めにより東峰村近くで待機中。東峰村に移動基地局を設置することで、宝珠山地区もカバーできる可能性が高い。</p> <p>※佐賀県：2局、長崎県：4局、熊本県：3局が停波し、一部において、エリアカバーされていない可能性あり。詳細確認中。</p> <p>※朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
ソフトバンク		<p>・46→39局停波</p> <p>（福岡県朝倉市及び東峰村の一部で23→21局、佐賀県：3局→復旧済み、長崎県7局、熊本県2→1局、大分県で11→10局）</p>	<p>・51局停波</p> <p>（福岡県朝倉市及び東峰村の一部で26局、佐賀県：3局、長崎県で7局、熊本県で3局、大分県で14局）</p> <p>→数班が現地の局に向かった</p>

6 総務省

	<p>→数班が現地の局に向かい、順次現状を確認中。</p> <p>※朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。</p> <p>※佐賀県、長崎県、熊本県、大分県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。</p>	<p>が、通行止めにより近隣で待機中。</p> <p>※大分県中津市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。</p> <p>※佐賀県、長崎県、熊本県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。</p>
--	---	--

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

(注3) 携帯電話については、一部役場エリアでカバーされていないところあり。

(注4) 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

<防災行政無線>

○県防災行政無線

- ・福岡県庁－東峰村間回線：使用可能※
- ・福岡県庁－その他の市町村間線等：被害情報なし

※ 中継局は非常用電源で稼働中だが、非常用電源の燃料が切れた場合には、衛星回線により通信確保が可能。

○市町村防災行政無線(同報系)

- ・東峰村：使用可能
- ・その他の市町村：被害情報なし

<DEURAS(電波監視システム)>

停電等により障害が発生したセンサ局

局名	障害発生日時	復旧時間
①久留米局	7月5日 15:33分	未
②別府局	7月5日 18:05分	7月6日 07:53分
③能古島局	7月6日 00:08分	未
④佐伯局	7月6日 01:24分	7月6日 08:03分

- ・DEURAS-D(遠隔方位測定設備) 2センサ局が運用停止中であるが、他のセンサ局を活用して電波監視業務を実施中。

2. 放送関係

<地上放送>

・現時点で被害情報なし

・孤立集落である東峰村宝珠山地区での視聴の可否

○テレビ（NHK 総合・教育、民放 5 社）：宝珠山中継局（エリア内世帯数 501 世帯）でカバーされ、予備電源（バッテリー）にて放送継続中。

→ 7 日（金）、民放は 5 時 17 分、NHK は 9 時 28 分に、それぞれバッテリー切れで停波。

※ 現在、NHK と民放合同で、発電機及び燃料を持って中継局設置場所へ出向中。

※ 登山口までの道路が車両通行不能となっているため、徒歩により、南側ルートにて発電機等の搬送を始めたが、倒木等の影響で断念。再度、北側ルートにて試みる予定。

○ラジオ（AM）：親局運用中のため、受信可能

・NHK 及び熊本民放 4 社の御所浦嵐口局（テレビ：天草市）が落雷による電源部故障により 6 日（木）19 時 50 分より停波していたが、電源部の補修により同日 23 時 25 分に復旧済み。

<コミュニティ放送>

○(株)ゆふいんラジオ局五ヶ瀬中継局

土砂災害等による NTT 専用回線の回線設備の故障により影響（推定）。8,076 世帯に影響。

→復旧済み

→NTT にて、回線設備を交換して、7 月 6 日 13:30 に本復旧。

<ケーブルテレビ>

【大分県】

○日田市

小野地区で、土砂災害による幹線障害により 300 世帯に影響あり。

大鶴地区で、幹線障害により影響。15 世帯に影響。

○中津市

三国地区で、土砂災害による障害が発生。→復旧作業中。

本耶馬溪地区で、落雷によって 2 世帯で被害。→復旧済み。

【福岡県】

○東峰村

現時点では把握できず。

○(株)Q T net（旧：九州通信ネットワーク(株)）

詳細は調査中。

6 総務省

【熊本県】

○南小国町

黒川地区、中原地区等で停電・落雷等により障害が発生。→復旧作業中。

3. 郵便関係

○窓口業務 (7/7 9:00 現在)

・局舎床上浸水の被害等のため、以下の局において、臨時休業

【直営局 30局、簡易局 6局 合計 36局】

福岡県朝倉市内全域 16局 (直営局)、3局 (簡易局)

朝倉郡 3局

田川郡 2局

北九州市 1局

大分県日田市 11局

・福岡県 (久留米市全域、朝倉郡、嘉麻市、うきは市、三井郡、中津市) の78局については、避難指示解除により、7/7 から営業再開。

○郵便業務 (7/6 現在。7/7 の状況は確認中)

・避難指示等により、福岡県朝倉市 (甘木局)、久留米市 (久留米局、久留米東局)、大分県日田市 (日田局) において、配達を休止

・道路冠水等により、福岡県 (久留米市、嘉麻市、うきは市、田川郡添田町、三井郡大刀洗町、朝倉市、朝倉郡筑前町、朝倉郡東峰村)、熊本県 (阿蘇郡南阿蘇村)、大分県 (日田市、中津市) において配達に遅れが発生

4. 市町村の行政機能の確保状況 (7月7日 12:30 現在)

(1) 福岡県

事 項	支障のある団体
トップマネジメントの機能状況	なし。
人的体制の充足状況	朝倉市 ・職員派遣を要請済。 東峰村 ・職員派遣を要請済。 ※詳細は5. 職員派遣の状況参照。
物的環境の整備状況	東峰村 ・水道及び通信機器 (一般電話・携帯電話※) が不通。 ※携帯電話は一部復旧済。

(2) 大分県

事 項	支障のある団体
トップマネジメントの機能状況	なし。
人的体制の充足状況	なし。
物的環境の整備状況	なし。

5. 職員派遣の状況（7月7日 12:30現在）

	要請数	派遣数	備考
朝倉市	34名	9名	避難所運営要員等
東峰村	13名	7名	避難所運営要員等

※ いずれも福岡県、福岡県内市町村に要請
派遣数は、いずれも福岡県職員

II 総務省の対応状況

○対策本部の設置等

- ・ 7月2日(日)17時10分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・ 7月5日(水)06時01分、大臣官房総務課長を長とする災害警戒室を設置。
- ・ 7月5日(水)19時46分、総務省災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。
- ・ 7月6日(木)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議（第1回）開催。
- ・ 7月6日(木)、福岡県災害対策本部ヘリエゾンを派遣（九州総合通信局 部長級1名・課長級1名）。
- ・ 7月7日(金)、近畿総通局より、職員2名が現地応援のため、①ICTユニット、②衛星携帯電話（ワイドスター）2台、③簡易無線4台を持参し、福岡県災害対策本部に向け出発。
- ・ 7月7日(金)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議（第2回）開催。

○統計局所管統計調査の実施状況

統計の作成・公表に特段の影響はない。

※ 経常的に実施している統計調査については、調査票の配布・回収がおおむね完了している。福岡県及び大分県の一部地域において、一部の調査票の回収が遅れる見込み。また、福岡県及び大分県の一部地域において、調査票の回収・配布事務を控えている状況。

- 7月6日(木)10時21分、各府省庁の統計主管部局に対し、所管する統計調査について、調査の延期等特別の対応を行う必要が生じるおそれがある場合、その状況についての連絡を依頼。
- 7月6日(木)、特別警報が出ている全市町村に対し、九州総合通信局から衛星携帯電話などの災対機器の貸出が可能な旨を連絡。

6 総務省

- 7月6日(木)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。
- 臨時災害放送局について、九州総通局より、朝倉市及び日田市に対し、手続きや機材貸出等の説明を実施(あらためての周知)。今後、同様に、東峰村に対しても説明する予定。

III 総務省関係団体・事業者等の対応状況

<NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク>

- ・災害用伝言サービスを運用中

<NTT西>

○衛星携帯電話貸出状況

- ・朝倉市 朝倉市総合市民センター(ピーポート甘木) : 1台
朝倉市甘木地域センター(フレアス甘木) : 1台
- ・東峰村 東峰学園 : 1台

○Wi-Fiサービス「DoSPOT」及び自治体が提供する公衆Wi-Fiを、無料開放(福岡、大分)

<NTTドコモ>

○携帯電話等貸出状況

- ・陸上自衛隊 : 携帯電話 125→115台、衛星携帯電話 17台、タブレット 5台
- ・福岡県 : 携帯電話 20台、衛星携帯電話 20台、データ端末 20台
- ・大分県 : 衛星携帯電話 2台
- ・朝倉市 : 携帯電話 2台、衛星携帯電話 10台
- ・東峰村 : 衛星携帯電話 2台
- ・国土交通省 : 携帯電話 60→50台、衛星携帯電話 6台、タブレット 10台
- ・大分県商工会 : 携帯電話 45→40台、衛星携帯電話 5台
- ・朝倉市社会福祉協議会 : 5台

○避難所支援(13→14か所)…マルチチャージャ・Wi-Fiの設置

- ・福岡 : 朝倉市 9→10か所、朝倉郡東峰村 1か所
- ・大分 : 日田市 3か所

<KDDI>

○公衆無線LAN設置場所(7ヵ所、AP数:8) ※いずれも00000JAPANに対応。

<福岡県>

・朝倉市

- 朝倉市役所 1
- 朝倉市総合市民センター 2
- 朝倉地域生涯学習センター 1
- 杷木地域生涯学習センター 1
- 甘木地域センター 1
- 杷木中学校 1
- 久喜宮小学校 1

○充電BOX設置(10ヵ所、台数:19)

<福岡県>

・朝倉市

- 朝倉市役所 1

6 総務省

朝倉市総合市民センター	2
朝倉地域生涯学習センター	1
杷木地域生涯学習センター	3
大福小学校	1
甘木地域センター	2
杷木中学校	3
光陽高校	2
久喜宮小学校	2
朝倉市教育委員会	1

<大分県>

・中津市

本耶馬溪公民館	2
---------	---

○携帯電話・衛星携帯電話等の貸出状況。

・陸上自衛隊

衛星通信端末：5台

携帯電話：30台

・福岡県庁

衛星通信端末：6台

モバイルルータ：3台

・大分県庁

モバイルルータ：6台

○通信料金の減免

<NTTドコモ>

- ・災害救助法適用地域内に居住する「ドコモ光」利用者を対象に、避難により利用できなかった場合には、2017年7月6日から8月31日までの期間、基本料金等の無料化を実施。

<ソフトバンク>

- ・災害救助法適用地域内に居住するインターネット接続サービス利用者及び固定電話サービス利用者を対象に、避難により利用できない期間、基本料金等の減免を実施。

<KDDI>

- ・災害救助法適用地域内に居住するインターネット接続サービス利用者及び固定電話サービス利用者を対象に、避難により利用できない期間、基本料金等の減免を実施。
(2017年8月31日までの申告が対象)

<NTT西日本>

- ・災害救助法適用地域内等に居住するインターネット接続サービス利用者及び固定電話サービス利用者を対象に、避難により利用できない期間、基本料金等の無料化を実施。

<NHK>

- ・ラジオ100台を避難所及び役場に配布。

<情報通信研究機構(NICT)>

ディサーナ
(1) DISAANA - 対災害 SNS 情報分析システム

- ・平常どおり情報提供中。福岡県等の被害情報を提供中。

ディサーム
(2) D-SUMM - 災害情報要約システム

6 総務省

- ・ 平常どおり情報提供中。福岡県等の被害情報を提供中。
- (3) 多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”(ボイストラ)
- ・ 平常どおりサービス提供中
 - ・ 被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能

<日本郵政グループ>

- ・ 7月6日(木)から8月7日(月)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

大臣官房総務課(調整)
電 話 03-5253-5090
F A X 03-5253-5093

厚生労働省
平成29年07月07日
12時00分現在

福岡県・大分県等の大雨について（第13報）

1 厚生労働省における対応

- 07/06 07:00 厚生労働省災害対策本部設置
 10:20 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催

- 馬場大臣政務官の政府調査団派遣
 - ・ 7/7、内閣府松本副大臣を長とする政府調査団に馬場大臣政務官、九州厚生局長ほか1名を派遣。

- 職員の現地等への派遣状況
 - ・ 7/6、厚生労働省職員を大分県に1名、福岡県に4名派遣。この他、現地の厚生局・労働局からも大分県庁へ2名、福岡県庁へ4名を派遣。
 - ・ 福岡県東峰村の特別養護老人ホーム宝珠の郷へ日田労働基準監督署から職員を2名派遣。
 - ・ 7/7、特別養護老人ホーム清和園へ本省職員を派遣予定。

2 医療関係

(1) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

① 病院、有床診療所

- ・ 福岡県・避難指示又は避難勧告が出た9市町村に所在する全ての医療施設（病院64、診療所86）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。（朝倉市の1透析診療所が断水しており、近隣施設で対応中。）
7月7日6時30分時点で新たに避難指示又は避難勧告が出た2市1町に所在する全ての医療施設と連絡をとり、被害状況を確認中。
- ・ 大分県・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての医療施設（病院41、診療所56）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・ 熊本県・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての医

療施設と連絡をとり、被害状況を確認中。

・ 山口県 ・ 避難指示又は避難勧告が出た2市に所在する全ての医療施設と連絡をとり、被害状況を確認中。

・ 佐賀県 ・ 避難勧告の出た1町に所在する全ての医療施設（病院3、診療所2）と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

② 無床診療所 福岡県、大分県と連携して引き続き情報収集に努める。

・ 福岡県 ・ 断水 2箇所（朝倉市）。診療不可。

床上浸水 1箇所（朝倉市）。医療機器損傷で診療不可。

床下浸水 1箇所（朝倉市）。泥の堆積のため診療不可。

・ 大分県 ・ 現時点で被害報告無し。

(2) DMATの状況

DMAT計9隊が医療活動を実施中。

・ 福岡県内のDMAT 2隊が福岡県災害対策本部（DMAT調整本部）で活動中。

・ 福岡県内のDMAT 3隊を朝倉市災害対策本部に派遣。活動中。

・ 福岡県内のDMAT 1隊を朝倉市甘木公園に派遣。避難させる住民のうち治療の必要がある住民を朝倉医師会病院へ搬送させる活動に従事。

・ 福岡県内のDMAT 3隊を朝倉医師会病院支援のために派遣。

・ 引き続き災害拠点病院（福岡県30病院、大分県13病院）に対していつでも派遣できるよう準備を依頼。

3 心のケア・精神科病院関係・障害児者支援関係

(1) 精神科病院等の被害状況

①福岡県

精神科病院等については、現時点で被害報告無し。

②大分県

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(2) DPATの状況

①福岡県

2隊（太宰府病院、福岡県精神保健福祉センターチーム）が待機中。

②大分県

1隊（大分大学病院）が待機中。

4 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

福岡県、大分県内の市町村に対し水道の被害状況について情報収集を実施。また、日本水道協会に対し、被害情報について情報共有を図ることとし、それに基づいた応急給水・応急復旧の支援を行うよう依頼。

①断水の状況 (7/7 12:00現在)

○福岡県2市村で2,308戸、大分県1市で471戸が断水。(前回報告比△44戸)

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【福岡県】 添田町 (そえだまち)	167戸	0戸	7/6～	管路破損による断水 (復旧済み)
朝倉市 (あさくらし)	1,654戸	1,654戸	7/6～	杷木(はき)浄水場の 浸水被害により断水
東峰村 (とうほうむら)	654戸	654戸	7/6～	浄水場に土砂流入及び 管路破損により断水
小計	2,475戸	2,308戸		
【大分県】 日田市 (ひたし)	512戸	471戸	7/6～	取水施設水没及び配水 管破損による断水
小計	542戸	471戸		
合計	3,027戸	2,779戸		

※ 大分県玖珠町、熊本県南阿蘇村・南小国町については7月6日に、それぞれ断水解消。
なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

②応急給水の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、北九州市からの給水車2台、福岡市からの給水車1台及び久留米市から給水車1台が応急給水対応中。
- ・東峰村は、自衛隊の給水車が小石原(こいしわら)庁舎に10台、宝珠山(ほうしゅやま)庁舎に11台で応急給水対応中。また、自衛隊による孤立地域への道路のガレキ撤去が完了後、給水車が向かう予定。一部地域で自衛隊から給水袋配布により応急給水対応中。

【大分県】

- ・日田市は、自衛隊の給水車2台が応急給水対応中。

③応急復旧の状況

【福岡県】

- ・添田町は、取水施設が水没し代替機にて応急復旧済み。
- ・朝倉市は、浄水場への道路のガレキ撤去の後、現地調査を行う予定。
- ・東峰村は、現在応急給水に注力しているため、応急復旧の対応未定。

【大分県】

- ・日田市の日ノ本簡易水道について、復旧済み。山田簡易水道について、7/7夕方復旧見込み。他の3簡易水道についての復旧は検討中。

5 社会福祉施設等関係

厚生労働省本省より直接連絡をとるなどにより確認。引き続き情報収集に努める。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

福岡県朝倉市の特別養護老人ホームきらく荘において、一時床上浸水したが、既に復旧済み。サービス提供に影響なし。

また、福岡県東峰村の特別養護老人ホーム2施設（宝珠の郷・清和園）については、一時孤立していたが、6日朝に自衛隊が到着し、支援活動を実施。物的・人的被害はないが、断水・停電している状況。

日田市の2施設（デイサービスセンター鳩友園、小野地区老人憩いの家）については、一時孤立していたが、自衛隊等ヘリにより避難所等へ全員搬送済。

その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより確認を行い、被害報告無し。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

大分県日田市で2施設において床下浸水の被害あり。人的被害はなし。その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより確認を行い、被害報告無し。

(3) 児童関係施設等の被害状況

大分県日田市の保育所等4施設、中津市の保育所1施設で床上や床下浸水などの被害あり。人的被害はなし。その他の施設については、厚生労働省や自治体から直接連絡を行うなどにより施設に確認を行い、現時点で被害報告無し。

(4) 関係団体への協力要請

一般社団法人日本介護支援専門員協会及び公益社団法人日本介護福祉士会に対し、避難所での活動等について協力を要請。

6 職業能力開発施設関係

(1) 職業能力開発施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 保健・衛生関係

(1) 人工透析

福岡県朝倉市の1透析医療施設で断水しており、給水量の関係で、同施設の入院患者には自施設で透析を実施。外来患者は、近隣医療施設で透析を受療。引き続き情報収集に努める。(各県の透析医療施設数は、福岡県に215、大分県に73)

(2) 被災者の健康管理

① 保健師の活動

<福岡県>

○ 朝倉市 (常勤保健師数15人)

避難所15か所開設。市の保健師が状況確認中。

- ・ 7日(金)から市保健師に加え、県保健師(3チーム)が支援に入り、避難所を巡回予定。

○ 東峰村 (常勤保健師数2人)

- ・ 7日(金)から、村保健師に加え、県保健師2名が小石原地区に支援に入り避難所を巡回予定。

⇒ 朝倉市、東峰村の避難長期化に備え、県内市町村に対して、保健師派遣の可否については福岡県で確認中。

- 久留米市、うきは市、嘉麻市、添田町、小郡市、大牟田市、八女市、みやま市、柳川市、筑後市、大木町、川崎町、上毛町、筑前町、大刀洗町は市町村の保健師で対応可能。

○ 北九州市 (保健師数163人)

- ・ 避難所開設。現時点では市保健師で対応可能。

<大分県>

○ 中津市

- ・ 6日(木)に、市保健師に加え、県保健師2名が避難所9か所を巡回。

- ・ 本日自主避難先にも巡回予定であったが、雨が激しいため、保留。

○ 日田市

- ・ 県の保健師4名派遣。

- ・ 6日(木)に、市保健師に加え、県保健師1名が避難所2か所を巡回。

- ・ 避難所では健康相談(夜眠れない等)について対応。

<熊本県>

- 全市町村で被害状況なし。保健師対応なし。

<山口県>

○ 下関市

- ・朝8時の時点で、避難所4か所開設。市保健師で対応可能。

- ② 「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」を福岡県庁と大分県庁にメールで送付。

(3) その他

① 保健衛生施設の被害状況

<熊本県>

- 市町村保健センターにおいて、雨漏り被害の報告が4件あり。

<福岡県・大分県>

- 現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

② 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

- 現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

8 医薬品・医療機器関係

(1) 医薬品卸売販売業・医療機器販売業関係

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない。

(2) 輸血用血液製剤

日本赤十字社に確認したところ、現時点では輸血用血液製剤の安定供給等に係る被害はない。なお、九州ブロック管内において採血された献血血液を、輸血用血液製剤を製造する九州ブロック血液センター（福岡県久留米市）に搬送するに当たり、高速道路の通行止めにより、通常よりも搬送時間を要する可能性あり。

(3) 薬局

【福岡県】

- ・床下浸水等の報告が9件（朝倉市8件、大牟田市1件）あり。うち1件（朝倉市）は営業できていない。

【大分県】

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・大分県薬剤師会の災害対策医薬品供給車両が日田市内の避難所を巡回して

お薬相談等を実施中。

(4) 毒物劇物製造（輸入）業における毒物劇物取扱施設関係

現時点で毒物劇物の流出等の被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

9 労働関係

(1) 労働災害発生状況

現時点で労働災害発生の情報なし（福岡局、大分局）。引き続き情報収集に努める。

(2) 事業場の被災状況

以下のほか、現時点で被害情報なし。引き続き情報収集に努める。

【福岡県】

（田川郡）福太郎 英彦山工場は工場設備の被害はないが、従業員が通勤で利用している道路が冠水等により通行止めのため休業。

（京都郡苅田町）日産自動車九州株式会社は通常通り操業中。

（久留米市）ダイハツ九州は7/6休業。

（朝倉市）ネクスト朝倉工場（木材加工）のボイラー冠水。10日ほど停止。明石機械工業（自動車部品製造）は7/6自宅待機

（うきは市）日本精工九州（精密部品製造）は工場浸水、装置に落雷。

【大分県】

（中津市）ダイハツ九州は7/6休業。

（日田市）キャノン、TDKは一部職員に休みはあるが、操業・物流に影響なし。

（玖珠町・九重町）ホテルのキャンセルや遅配等あるが大きな影響なし。

(3) 労災保険関係

7月6日付 今回の大雨による被害により、労災保険給付請求書における事業主証明や医療機関の証明が受けられなくとも請求書を受理するよう、都道府県労働局に指示。

10 雇用関係

(1) 雇用保険

① 特例的な失業給付の支給

7月5日の福岡県朝倉市・朝倉郡東峰村、大分県日田市・中津市の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給する特別措置を実施。

1.1 医療保険関係

- 7月6日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 7月6日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡

1.2 介護保険関係

- 被災した要介護高齢者等への対応について
7月6日付で、福岡県（管内市町村も含む。）及び大分県（管内市町村も含む。）に対して、今般の大雨により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、福岡県及び大分県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

1.3 障害者福祉関係

- 7月6日付で、福岡県及び大分県に対して、被災した要援護障害者等について、市町村より特段の配慮（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど）をお願いするとともに、被災した視聴覚障害者等への避難所等における情報・コミュニケーション支援について、具体的な方法や配慮等の例を周知。

1.4 年金関係

- 7月6日付 各市町村等に対して、災害により被災した被保険者に係る国民年金保険料の免除を行うことができる旨を周知。

1.5 災害ボランティア関係

（1）福岡県

福岡県社会福祉協議会が被災市町村に職員を派遣し、被害状況等を確認するとともに、災害ボランティアセンターの設置を検討中。

（2）大分県

大分県社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月6日）。

* 現在、被災市町村の社会福祉協議会が中心となって、被害状況やニーズ調査等を行っており、その後必要に応じてボランティア募集を決定する。

(3) 厚生労働省及び全国社会福祉協議会

被災地に職員を派遣し、県社会福祉協議会と被害状況等を確認するとともに、災害ボランティアセンターの設置及び運営を支援。

以上

7月7日 12:30 時点

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号による被害と国土交通省の対応状況（九州）

1 気象状況（気象庁情報 7/7, 10:00）

- 西日本に停滞している梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本では大気の状態が非常に不安定になっている。九州では、断続的に雷を伴って、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降っているところがある。
- 今日7日10時までの1時間の最大雨量は、福岡県朝倉（あさくら）で129.5ミリ、長崎県芦辺（あしべ）で93.5ミリ、大分県日田（ひた）で87.5ミリの1時間降水量を観測するなど猛烈な雨となったところがある。
- 今日7日10時までの24時間の最大雨量は、福岡県朝倉で545.5ミリ、長崎県芦辺で432.5ミリ、大分県日田で370.0ミリとなるなど、九州北部地方では350ミリを超える記録的な大雨となっている地域がある。
- 梅雨前線は明日8日にかけて西日本に停滞するため、九州を中心に断続的に、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある見込み。
- 明日8日12時までの24時間に予想される雨量（多いところ）は、九州北部地方、九州南部 150ミリ
- これまでに記録的な大雨となっている九州北部地方を中心に、西日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

2 体制等

(1) 体制

本省、北海道開発局は、平成28年の台風以降、非常体制を継続中

非常体制：本省、九州地整、気象庁、国土技術政策総合研究所

警戒体制：北陸・中国地整、九州運輸局、国土地理院

対策本部：海上保安庁対策本部・第七管区海上保安部対策本部設置

注意体制：中国運輸局

(2) 本省における対応

- ・各地方整備局等に対し、台風第3号の接近に伴う注意喚起を発出（7/3）
- ・災害対策連絡調整会議を開催（7/3,7/5,7/6）
- ・5日 18:00 大臣指示
- ・第1回国土交通省災害対策本部会議を開催（7/5）
- ・6日 10:00 関係閣僚会議を受けて、省内災害関係幹部会議を開催
- ・7日 10:00 関係閣僚会議を受けて、10:30 第2回災害対策本部会議において大臣指示

3 人的被害等

○人的被害（消防庁 7/7 13:00）

死者 6 人（福岡 4、大分 2）、行方不明者 3 人（福岡 3）、
重傷 3 人（福岡 2、大分 1）、軽傷 11 人（福岡 4、熊本 5、大分 2）
※報道によると 6 人死亡の情報あり。

○住家被害（消防庁 7/7 13:00）

全壊 14 棟（福岡 8、大分 6）、半壊 10 棟（福岡 7、大分 3）、一部損壊 31 棟（福岡 19、熊本 1、大分 11）
床上浸水 107 棟（福岡 49、熊本 3、大分 55）、床下浸水 185 棟（福岡 113、長崎 4、熊本 15、大分 53）

○避難勧告等の情報（消防庁 7/7 13:00）

避難指示 合計 43,676 世帯 120,520 人

※福岡県北九州市、朝倉市、添田町、苅田町、熊本県南阿蘇村、大分県日田市

避難勧告 合計 75,955 世帯 183,662 人

※福岡県北九州市、久留米市、宗像市、うきは市、東峰村、苅田町

熊本県菊池市、宇土市、合志市、美里町、大津町、菊陽町、南小国町、産山村、
南阿蘇村、大分県中津市、日田市

○孤立の状況等（消防庁 7/7 13:00）

・福岡県東峰村の孤立 4 地区

※鼓地区 125 世帯 364 名、竹地区 33 世帯 84 名、岩屋地区 42 世帯 115 名、栗松地区 51 世帯 142 名

※国交省は衛星通信車で通信回線を確保、陸上自衛隊及びテックフォースにより道路の啓開活動を実施中

・福岡県朝倉市の孤立 16 地区 367～371 名

※杷木白木 5～6 名、杷木志波 51 名、杷木赤谷 40 名、佐田清流館 30 名、佐田藪 4 世帯 11 名、佐田牟田 4 世帯 8 名、佐田田代 1 名、高木黒川地区元の日 7 世帯 11 名、高木黒川地区宮園 17～18 名、乙石 40 名、松末中村 13 名、松末石詰 23 名、松末小河内 6 名、松末本村 30 名、高木イボメ 18～20 名、高木黒木馬場 3 名

4 河川、土砂災害

(1) 河川

○福岡県及び大分県内の河川状況

【国管理河川】

・遠賀川水系彦山川（福岡県添田町）

※溢水 7 カ所（浸水面積 6.7ha、浸水家屋計 44 戸、旧ドライブイン・廃屋 1 戸（全て浸水解消））／流出（旧彦山橋（町道）） ※護岸欠損 1 カ所（緊急復旧中）

・筑後川水系花月川（大分県日田市）

※溢水 1 カ所（浸水解消）／流出（JR 久大線鉄道橋、小屋 1 戸、坂本橋護岸）
※護岸・堤防欠損等 5 カ所（うち 3 カ所で緊急復旧中）

・筑後川水系小石原川（福岡県大刀洗町） ※溢水 1 カ所（浸水解消）

・山国川水系山国川（大分県中津市）

※溢水 2 カ所（全て浸水解消）／流出（農業用水路橋）
※護岸・堤防欠損等 4 カ所

7月7日 12:30 時点

・筑後川水系佐田川（福岡県朝倉市）

※護岸・堤防欠損等 1カ所

【県管理河川の被害状況】

（大分県）・筑後川水系大肥川外 2 河川 溢水（日田市）

（福岡県）・遠賀川水系遠賀川外 8 河川 浸水（東峰村、朝倉市、大刀洗町、嘉麻市）

※堤防等の河川管理施設の被害が 8カ所

（2）ダム

・夜明ダム（九州電力、筑後川本川 64/600）

管理所が損壊。遠隔線が切れゲート遠隔操作が不可となる。現地に作業員（九州電力）が向かい 7/5 21:36 現場でゲート操作を開始、7/5 22:38 全量流下へ移行。

（3）土砂災害

○4 県で 27 件の土砂災害が発生。死者 1 名（日田市）行方不明 2 名（朝倉市）負傷者 2 名（日田市）

○大分県日田市小野地区において小野川右岸の山腹斜面が大規模に崩壊。大量の崩土が河道閉塞を引き起こし、対岸等の家屋や県道にも甚大な被害が発生。土砂災害を専門とする学識者による調査（7/6）の結果、「今の状態で、河道を閉塞した土砂が急激に浸食され下流へ流出することは考えにくい」との見解が示され、この旨を大分県及び日田市長に伝達。

○引き続き、二次被害の可能性や今後の対応方針等について検討するため、調査を続ける。

＜福岡県＞ 合計 9 件

- ・朝倉市黒川北小路高木地区 かけ崩れ 1 件。3 世帯 5 人孤立解消。
- ・朝倉市杷木 かけ崩れ 1 件。人的被害は確認中（夫婦 2 名行方不明との情報あり）
- ・朝倉郡東峰村 土石流等 2 件。家屋全壊 2 戸、1 戸は安否確認済。母子 2 名救出。
- ・その他 土石流等 2 件 かけ崩れ 3 件 人的被害無し。

＜大分県＞ 合計 6 件

- ・日田市小野地区 土石流等 1 件。男性 1 名死亡、女性 2 名負傷。
- ・その他 土石流等 1 件 かけ崩れ 4 件。人的被害なし

＜熊本県＞ 合計 11 件

- ・土石流等 1 件 かけ崩れ 10 件 人的被害無し。

＜長崎県＞ 合計 1 件

- ・かけ崩れ 1 件 人的被害無し。

5 交通関係

（1）道路

・高速道路のうち、大分道は本日 7 時 30 分に通行止め解除。その他雨量規制により 3 路線 4 区間（102 km）で通行止め

※E3 九州自動車道（小倉東 IC～八幡東 IC 18 km、みやま柳川 IC～御船 IC 58 km）、E10 東九州自動車道（北九州 JCT～みやこ豊津 IC 24 km）、E77 九州中央自動車道（嘉島 JCT～小池高山 IC 2 km）

・災害救助（救援物資輸送、ボランティアを含む）等に従事する車両（災

7月7日 12:30 時点

害派遣等従事車両証明書を所持する車両）は、高速道路の無料通行措置を本日より実施。

- ・直轄国道は通行止めなし
- ・補助国道は、法面崩落等により6路線8区間で通行止め
※国道211号（福岡県嘉麻市、東峰村）、国道500号（福岡県添田町～朝倉市）、
国道386号（福岡県朝倉市）、国道322号（福岡県嘉麻市）、国道212号（大分県中津市、
日田市）、国道496号（大分県中津市）
- ・都道府県道は、路面冠水等により41区間（福岡県12区間、大分県24区間、佐賀県1区間、熊本県4区間）で通行止め

(2) 鉄道

- ・在来線の1事業者5路線で運転休止
※新幹線は運転休止線区なし。JR九州（日田彦山線、久大線、佐世保線、山陽線、豊肥線）
※JR九州 久大線 光岡駅～日田駅間で橋りょう流出、筑後大石駅～夜明駅間で土砂流入等
JR九州 日田彦山線 大行司駅構内で駅舎倒壊等、
JR九州 佐世保線 有田駅～上有田駅間で土砂流入

(3) 航空

- ・空港施設等に被害なし、欠航便なし

(4) フェリー等

- ・2事業者2航路で運休又は一部運休

(5) バス・トラック・タクシー

- ・バス16事業者32路線で運休及び一部運休
- ・トラックの立往生、倉庫浸水、車両破損が3件
- ・福岡県から福岡県トラック協会あて物資輸送依頼が2件
- ・タクシーの車両被害、運休が3社3件

(6) 港湾

- ・三角港（熊本県）の定期船用浮棧橋が一部破損
（定期船2事業者2航路で運休又は一部運休）
- ・その他熊本県内の田浦港及び鏡港において軽微な被害有り
（利用上支障なし）

6 観光関係

- ・福岡県、大分県の7つの宿泊施設の水道管等の一部設備に破損
- ・施設点検等で2つの宿泊施設が休館

7 物流関係

- ・現時点で被害情報なし

7月7日 12:30 時点

8 国土交通省の対応

○リエゾンを2県7市町村のべ55名を派遣(7/5~)。本日(7日)は19名が活動。

※福岡県庁、朝倉市、久留米市、うきは市、添田町、東峰村、大分県庁、日田市、中津市

○TEC-FORCEを福岡県、大分県内の被災地へ九州地整を中心に各地整からのべ191名を派遣(7/6~)。本日は、九州地整、関東地整、中部地整、近畿地整、四国地整等のTEC-FORCE 120名が被災状況調査、ポンプ車による排水、道路啓開等を実施。

※国道211号(東峰村)において、孤立解消となるよう道路啓開を実施。

○国土地理院はUAV(ドローン)による被災状況撮影のため、国土地理院ランドバード(GSI-LB)を大分県日田市に派遣(7/6~)。日田市の鉄橋流出現場をUAV(ドローン)で撮影(7/7)

○排水ポンプ車、照明車等を計34台派遣(7/6~)。

※排水ポンプ車13台、照明車17台、衛星通信車等4台

※通信が途絶した朝倉市、東峰村へ衛星通信車を派遣。国交省ヘリコプターの被害状況調査の映像や気象・河川情報等を提供。テレビ会議等が可能な体制を確保。

○四国・九州地整の防災ヘリコプター2機により被災調査を実施(7/6~)。

9 海上保安庁の対応

(1) 対応状況(7日)

○巡視艇による沿岸部被害状況調査(対応中:3隻、待機中:5機)

○大型巡視船2隻配備

○回転翼航空機による被害状況調査及び孤立者救助(待機中:6機)

○回転翼航空機による被害状況調査(待機中:2機)

(2) 救助実績(7日 11:30 時点)合計 26 名

○6日(計12名)

・福岡県朝倉市立松末小学校付近の孤立者4名を救助。福岡空港に搬送。

・福岡県朝倉市赤谷地区の孤立者5名を救助。甘木公園及び遺跡公園に搬送。

・大分県日田市大字鶴河内老人ホームの孤立者3名を救助。日田石井河川敷公園に搬送。

○7日(計14名)

・福岡県朝倉市赤谷地区の孤立者14名を救助。甘木公園に搬送。

(3) リエゾン等派遣

①政府調査団派遣

・政府調査団(福岡県)に本庁警備救難部環境防災課防災対策官派遣

②リエゾン派遣

・福岡県庁へリエゾン派遣(3名)、情報収集中(のべ7名)

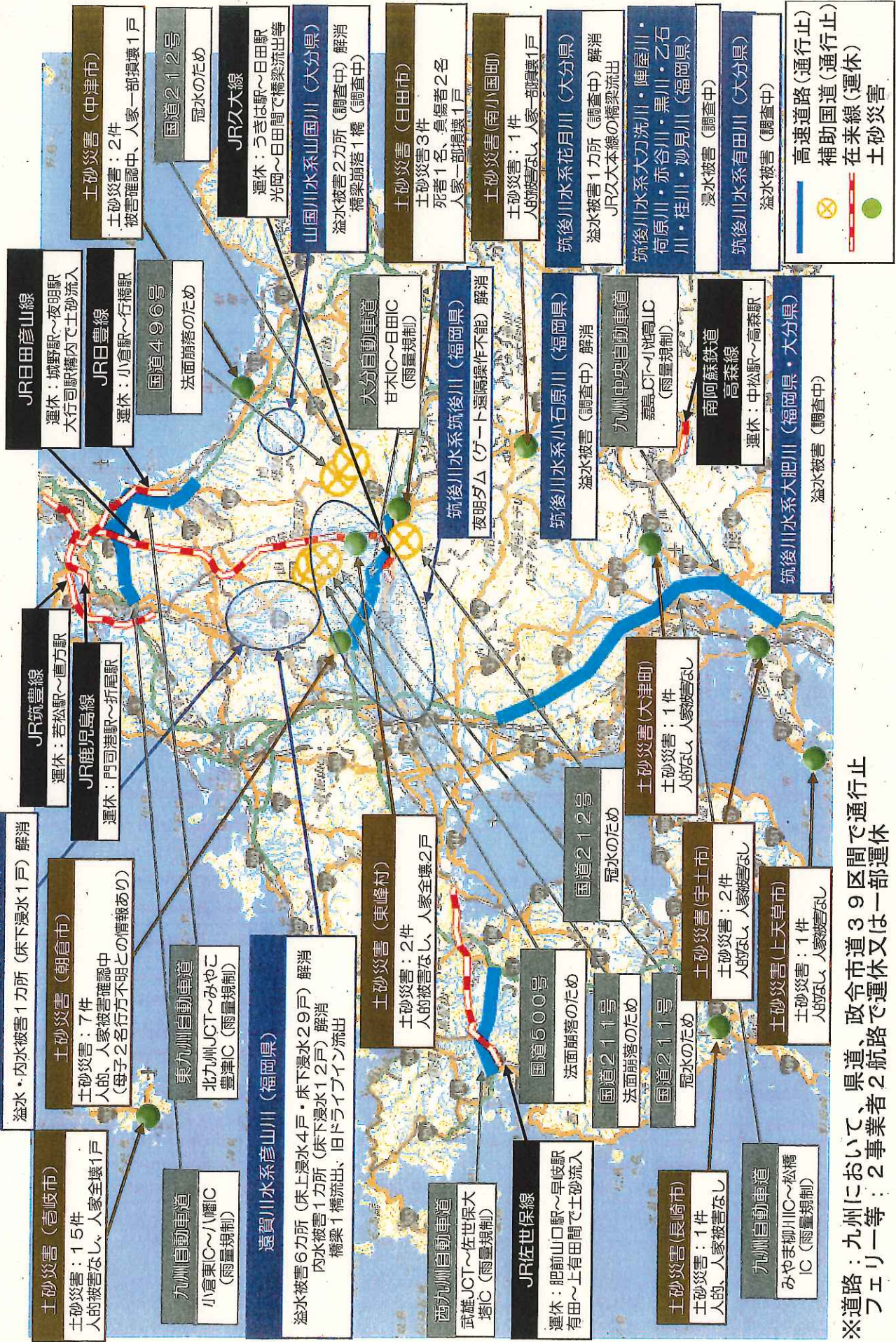
・大分県庁へリエゾン派遣(3名)、情報収集中(のべ4名)

・熊本県庁へリエゾン派遣(3名)、情報収集中(のべ4名)

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号による主な被害状況について

国土交通省関連

※7/7 07:00作成



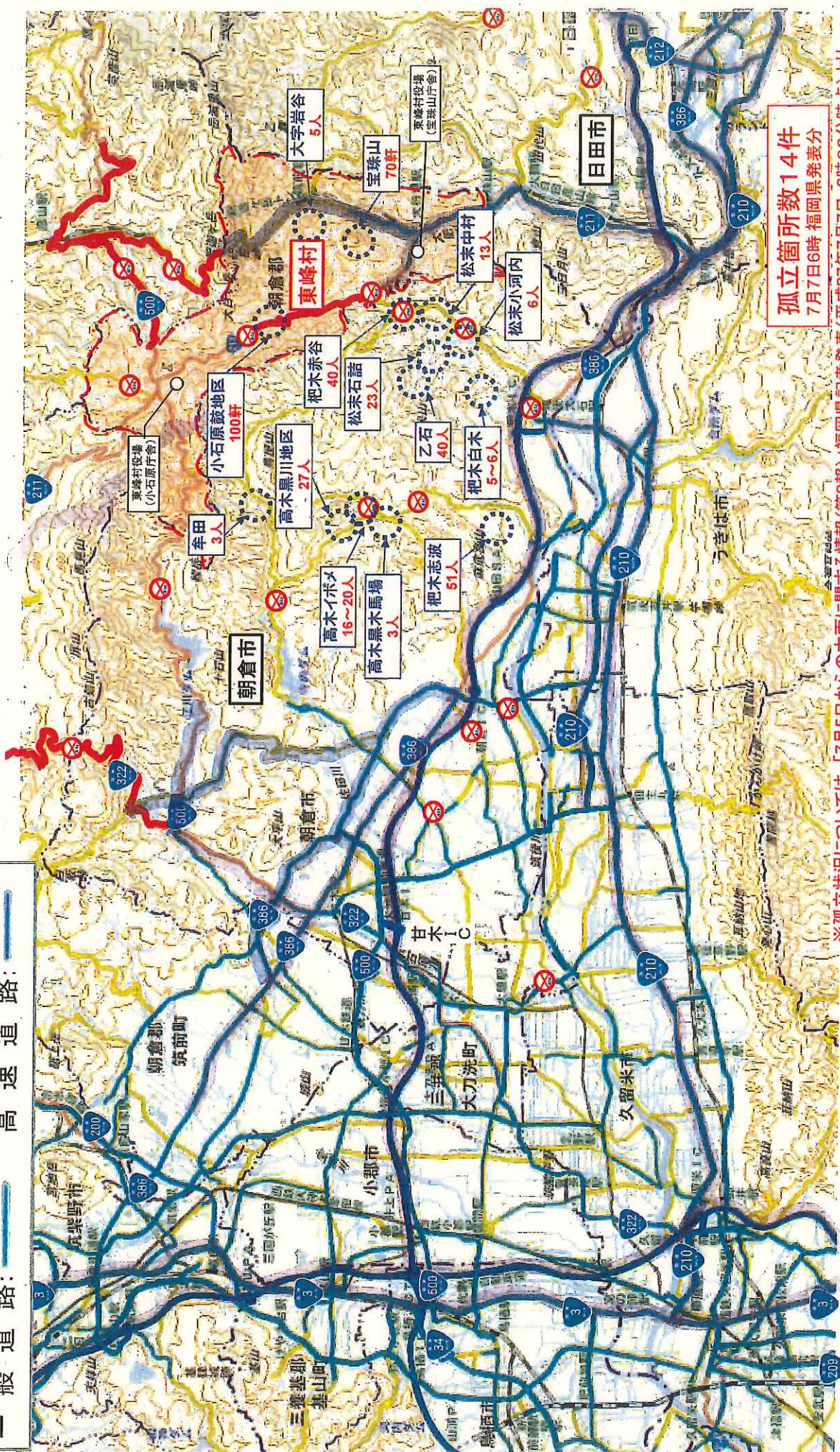
※道路: 九州において、県道、政令市道39区間で通行止
フェリー等: 2事業者2航路で運休又は一部運休

Legend for symbols and colors:

- Blue line: 高速道路 (通行止)
- Yellow circle with X: 補助国道 (通行止)
- Red line with X: 在来線 (運休)
- Green circle: 土砂災害

国道等通行可能区間: 
 国道等通行不能区間: 
 ETC2.0通行実績(7/611:00~7/711:00)
 一般道路: 
 高速道路: 

2017年7月7日(金)12:00時点



孤立箇所数 14件
7月7日6時 福岡県発表分

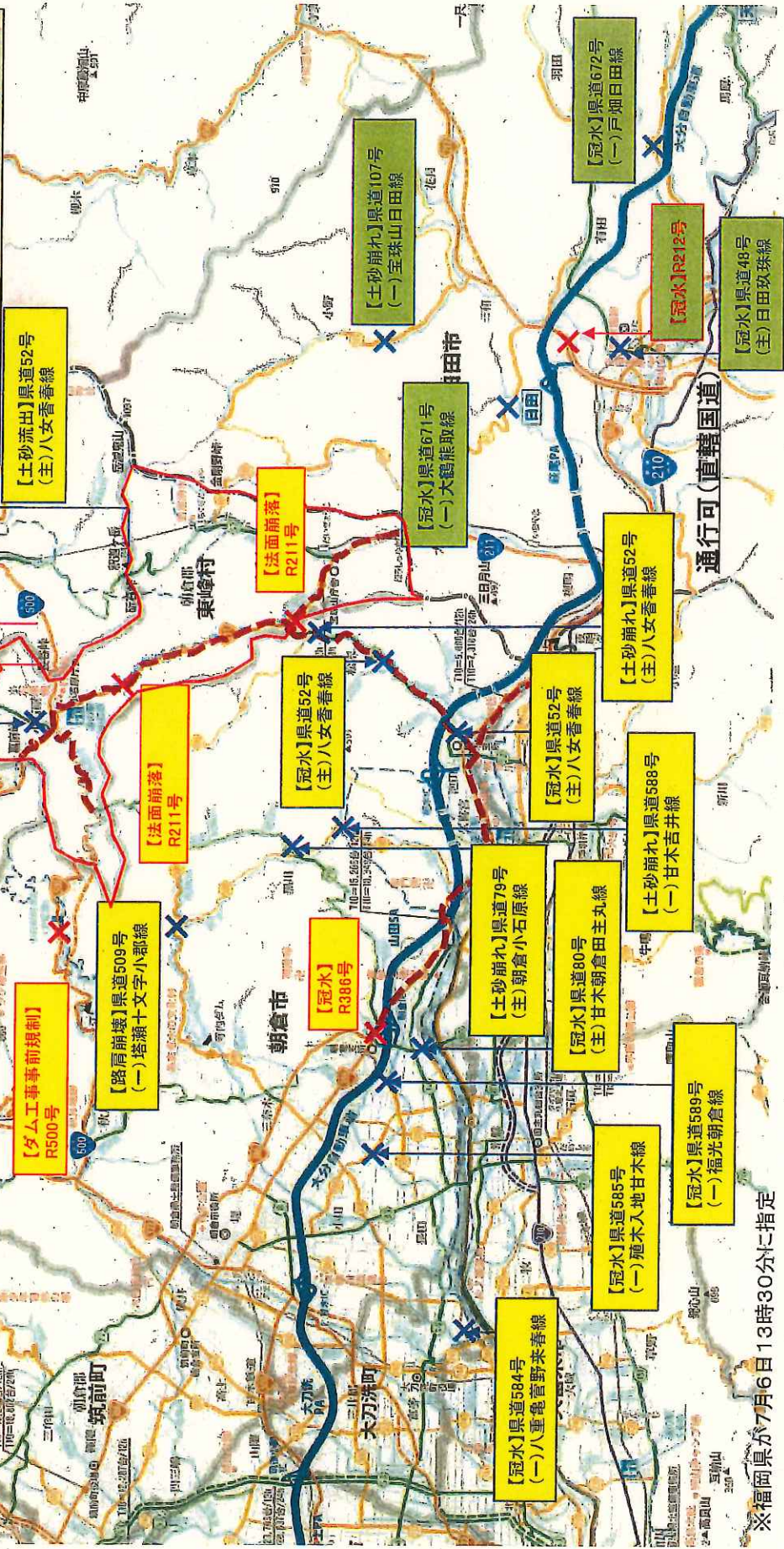
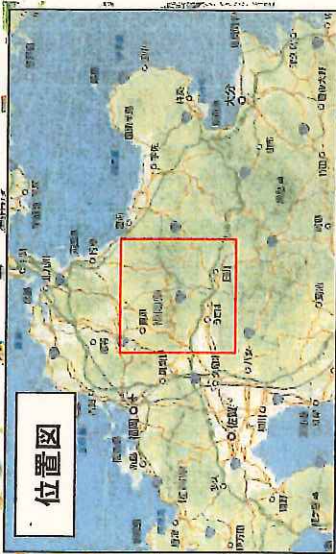
*孤立状況については、7月5日からの大雨に関する情報(第9報)福岡県記者発表(平成27年7月7日 6時00分時点)より

福岡県 朝倉市・東峰村、大分県日田市付近通行止め箇所

【7/7 12:00現在】

凡例

- 福岡県 補助国道
- 大分県 補助国道
- 福岡県 県道
- 大分県 県道
- 災害対策基本法 第76条の6指定区間※



※福岡県が7月6日13時30分に指定

国土地理院は、平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号による被害状況を撮影するため、国土地理院ランドバードを派遣し、UAV（ドローン）を用いて大分県日田市 花月川の鉄橋崩落現場の撮影（平成29年7月7日10時30分）を実施しました。

www.gsi.go.jp/BOUSAI/H29hukucka_oita-heavyrain.html

よく見るページ Firefox を使いこな... DIMAPS

国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

本文へ 文字サイズ変更 標準 拡大 English
Google カスタム検索 検索 サイトマップ

地理院ホーム 国土地理院の紹介 基準点・測地観測データ 地図・空中写真 防災関連 GIS・国土の情報 申請・承認

地理院ホーム > 防災関連 > 平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号に関する情報

平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号に関する情報

UAVによる動画

国土地理院は、平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号による被害状況を撮影するため、国土地理院ランドバードを派遣し、UAV（ドローン）を用いて撮影を実施しました。

下記URLよりUAVで撮影した動画を閲覧できます。
 (出典、国土地理院と明示いただくだけで、転載も含めご自由にお使いいただけます)
 (This video can be used freely including reproduction, provided the source 'Geospatial Information Authority of Japan' is cited.)

UAVによる動画 大分県日田市 花月川の鉄橋崩落現場(平成29年7月7日10時30分撮影)

[WMV形式:262MB] [YouTube] [撮影位置(地理院地図の中央にある十字線の付近)]



問い合わせ先

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番

(災害対応全般に関すること・UAV(ドローン)に関すること)
 国土地理院企画部
 防災推進室長 田中 和之 (直通 029-864-6572)
 防災推進室長補佐 柴田 光博 (直通 029-864-6275)
 FAX 029-864-1658

ページトップへ

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨 及び平成29年台風第3号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成29年7月7日
13時30分現在
内閣府

1 気象状況（気象庁情報：7月7日12:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

【概況】

○西日本に停滞している梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本では大気の状態が非常に不安定になっている。九州では、断続的に雷を伴って、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降っているところがある。

○今日7日12時までの1時間の最大雨量は、福岡県朝倉（あさくら）で129.5ミリ、長崎県芦辺（あしべ）で93.5ミリ、高知県大橋（おおどち）と大分県日田（ひた）で87.5ミリの1時間降水量を観測するなど猛烈な雨となったところがある。

○今日7日12時までの24時間の最大雨量は、福岡県朝倉で545.5ミリ、長崎県芦辺で432.5ミリ、大分県日田で370.0ミリとなるなど、九州北部地方では350ミリを超える記録的な大雨となっている地域がある。

【見通し】

○梅雨前線は明日8日にかけて西日本に停滞するため、九州を中心に断続的に、1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある見込み。

○明日8日12時までの24時間に予想される雨量（多いところ）は、以下のとおり。
九州北部地方、九州南部 150ミリ
四国地方、中国地方 100ミリ

○これまでに記録的な大雨となっている九州北部地方を中心に、西日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。

(2) 大雨等の状況（6月30日0時～7月7日12時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

福岡県	朝倉市	朝倉	129.5ミリ	5日15時38分まで
長崎県	壱岐市	芦辺	93.5ミリ	30日0時02分まで
高知県	香美市	大橋	87.5ミリ	1日3時50分まで
大分県	日田市	日田	87.5ミリ	5日18時44分まで
静岡県	静岡市駿河区	静岡	84.5ミリ	4日21時42分まで
島根県	浜田市	波佐	82.0ミリ	5日2時45分まで
長崎県	南島原市	口之津	82.0ミリ	6日6時35分まで
熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫	81.5ミリ	4日10時23分まで
鹿児島県	鹿児島郡十島村	平島	78.0ミリ	5日10時22分まで

茨城県	常総市	常総	72.5 ミリ	4日 22時 14分まで
・主な24時間降水量 (アメダス観測値)				
福岡県	朝倉市	朝倉	545.5 ミリ	6日 11時 40分まで
長崎県	壱岐市	芦辺	432.5 ミリ	30日 6時 20分まで
大分県	日田市	日田	370.0 ミリ	6日 10時 50分まで
島根県	浜田市	波佐	369.5 ミリ	5日 10時 50分まで
島根県	浜田市	弥栄	351.0 ミリ	5日 10時 50分まで
広島県	山県郡北広島町	八幡	329.0 ミリ	5日 10時 50分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	328.5 ミリ	6日 22時 30分まで
熊本県	上益城郡山都町	山都	302.0 ミリ	7日 4時 00分まで
大分県	中津市	耶馬溪	292.5 ミリ	6日 8時 40分まで
佐賀県	佐賀市	川副	290.5 ミリ	6日 22時 50分まで
・主な期間降水量 (アメダス観測値)				
福岡県	朝倉市	朝倉	<u>635.5 ミリ</u>	
長崎県	壱岐市	芦辺	<u>566.5 ミリ</u>	
大分県	日田市	日田	<u>473.0 ミリ</u>	
長野県	北安曇郡白馬村市	白馬	467.5 ミリ	
富山県	黒部市	宇奈月	458.5 ミリ	
熊本県	上益城郡山都町	山都	<u>443.5 ミリ</u>	
島根県	浜田市	弥栄	<u>432.5 ミリ</u>	
熊本県	阿蘇郡南阿蘇町	阿蘇山	<u>429.0 ミリ</u>	
島根県	浜田市	波佐	429.0 ミリ	
熊本県	南阿蘇郡南小国町	南小国	<u>426.5 ミリ</u>	

(3) 強風の状況 (6月30日0時~7月7日12時)

・主な風速 (アメダス観測値)

高知県	室戸市	室戸岬	38.4m/s	(南西)	4日 14時 51分
東京都	三宅村	三宅坪田	29.1m/s	(南南西)	4日 22時 24分
長崎県	長崎市	野母崎	27.2m/s	(南東)	4日 7時 24分
東京都	神津島村	神津島	25.1m/s	(南西)	4日 22時 19分
沖縄県	石垣市	盛山	23.5m/s	(南)	3日 1時 50分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	23.2m/s	(西北西)	4日 9時 15分
熊本県	宇城市	三角	23.1m/s	(南西)	4日 9時 02分
大分県	佐伯市	蒲江	22.8m/s	(南)	4日 11時 19分
沖縄県	石垣市	石垣島	22.2m/s	(南西)	3日 1時 58分
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	20.9m/s	(西南西)	4日 17時 30分

・主な瞬間風速 (アメダス観測値)

高知県	室戸市	室戸岬	45.0m/s	(南西)	4日 14時 49分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	42.1m/s	(西北西)	4日 9時 08分

長崎県	長崎市	野母崎	41.6m/s	(南東)	4日7時23分
熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山	41.1m/s	(南南西)	4日10時07分
東京都	三宅村	三宅坪田	37.0m/s	(南南西)	4日22時16分
大分県	佐伯市	蒲江	36.8m/s	(南)	4日11時13分
熊本県	宇城市	三角	36.0m/s	(南西)	4日8時59分
東京都	神津島村	神津島	34.5m/s	(南西)	4日22時14分
熊本県	天草市	本渡	32.7m/s	(南)	4日8時18分
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	32.5m/s	(西南西)	4日17時26分

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：7月7日13:00現在）

(1) 人的・物的被害

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
福島県									1		
茨城県									7		
千葉県									3		
新潟県			1	1			2	3	51		
富山県								2	15		
石川県							1		13		
長野県							1				
岐阜県							3	1	23		
静岡県				2							
愛知県							2	4	6		
和歌山県				1							
島根県				1				1	13		
広島県								4	17		
愛媛県				1							
福岡県	4	3	2	4	8	7	19	49	113		5
長崎県									4		
熊本県				5			1	3	15		
大分県	2		1	2	2	2	11	55	53		6
合計	6	3	4	17	14	10	40	122	334		11

《死者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（朝倉市杷木地区：60代男性。巡回中の消防団員が発見し、死亡を確認）
- ・ 2名（朝倉市山田地区：80歳代男性、80歳代女性を発見（7月6日））
- ・ 1名（朝倉市宮野地区：70歳代男性（7月7日））

※八坂地区で排水作業中に川に流され行方不明だった男性

【大分県】

- ・ 1名（日田市：40歳代男性が崩土巻き込まれ、その後、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（日田市：70歳代男性田代川で発見、その後、死亡を確認（7月6日））

《行方不明者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（朝倉市八坂地区：2名で排水作業中に1名（70代男性）が川に流され行方不明）→死亡確認につき死者として集計変更
- ・ 3名（東峰村：詳細確認中（7月6日））

《重傷者の状況》

【新潟県】

- ・ 1名（糸魚川市：60歳代男性が用水路に転落し骨折（7月1日））

【福岡県】

- ・ 2名（東峰村：40～50歳代女性と10歳代男性の親子が家屋に入ってきた土砂により受傷（7月6日））

【大分県】

- ・ 1名（佐伯市で70歳代女性が風にあおられ転倒し右腕骨折疑い（7月4日））

(2) 119番の状況（7月5日から6日までの期間）

【福岡県】

《筑後地域消防指令センター》542件（6日15時30分まで）

※甘木・朝倉消防本部管轄の朝倉市で501件、東峰村で28件の入電

【大分県】

《日田球磨広域消防組合消防本部》111件（6日11時20分まで）

(3) 孤立の状況等

【島根県】

- ・ 浜田市金城町波佐地区：10世帯14名 →道路復旧中
- ・ 浜田市三隅町：3世帯9名

【福岡県】

- ・ 朝倉市 志波小学校 60人 →解消済み
 - 杷木白木 5～6名
 - 杷木志波 51名
 - 杷木赤谷 40名
 - 佐田清流館 30名
 - 佐田藪 4世帯11名
 - 佐田牟田 4世帯8名
 - 佐田田代 1名
 - 高木黒川地区元の日 7世帯11名
 - 高木黒川地区宮園 17～18名
 - 乙石 40名
 - 松末中村 13名
 - 松末石詰 23名
 - 松末小河内 6名
 - 松末本村 30名
 - 高木イボメ 18～20名
 - 高木黒木馬場 3名
- ・ 東峰村 鼓地区 125世帯364名

竹地区 33世帯84名
 岩屋地区 42世帯115名
 栗松地区 51世帯142名

【大分県】

- ・日田市小野地区 5箇所
- 大鶴地区 3箇所
- 東有田地区 3箇所 32世帯

3 避難の状況（消防庁情報：7月7日 12:00 現在発令中のもの）

都道府県名	市区町村名	避難指示(緊急)		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
島根県	益田市			7	17
	小計			7	17
山口県	下関市			4,000	9,661
	岩国市			38	85
	小計			4,038	9,746
福岡県	北九州市	8,787	23,021	21,190	42,351
	久留米市			5,762	13,480
	宗像市			4,013	9,336
	うきは市			1,900	5,686
	朝倉市	21,159	54,912		
	東峰村			800	2,204
	添田町	447	930		
	苅田町			8,362	27,229
小計	30,393	78,863	42,027	100,286	
熊本県	菊池市			695	2,186
	宇土市			14,955	37,431
	合志市			145	380
	美里町			2,980	7,372
	大津町			303	781
	菊陽町			13	41
	南小国町			1,768	4,152
	産山村			571	1,408
	南阿蘇村	315	754	4,228	10,209
	小計	315	754	25,658	63,960
大分県	中津市			4,177	9,187
	日田市	12,968	40,903	4,093	10,229
	小計	12,968	40,903	8,270	19,416
合計		43,676	120,520	80,000	193,425

4 避難所の状況（消防庁情報：7月7日 13:00 現在）

【島根県】

・ 4 箇所 13名（7月6日 9時30分現在）

【山口県】

・ 2 箇所 7名（7月7日 11時00分現在）

【福岡県】

・ 35 箇所 1,400名（7月7日 9時00分現在）

【佐賀県】

・ 6 箇所 36名（7月7日 10時00分現在）

【長崎県】

・ 1 箇所 1名（7月7日 11時00分現在）

【熊本県】

・ 70 箇所 167名（7月6日 9時00分現在）

【大分県】

・ 38 箇所 615名（7月7日 7時30分現在）

都道府県名	市区町村名	避難所数	避難者数
島根県	浜田市	3	12
	益田市	1	1
	計	4	13
山口県	下関市	2	7
	計	2	7
福岡県	北九州市	精査中	47
	大牟田市	1	4
	八女市	1	2
	中間市	2	32
	宗像市	1	1
	うきは市	1	3
	朝倉市	10	784
	みやま市	1	3
	高屋町	1	2
	岡垣町	2	5
	東峰村	6	454
	添田町	6	47
	苅田町	3	16
	計	精査中	1400
佐賀県	唐津市	1	3
	武雄市	2	6
	小城市	1	3
	有田町	1	21
	白石町	1	3
	計	6	36
長崎県	高崎市	1	1
	計	1	1
熊本県	菊池市	4	5
	宇土市	7	12
	上天草市	5	2
	阿蘇市	4	17
	美里町	3	6
	和水町	2	1
	大津町	4	9
	南小国町	3	69
	小国町	7	24
	産山村	5	9
	南阿蘇村	4	5
	御船町	16	4
	益城町	5	2
	山郷町	1	2
	計	70	167
大分県	中津市	12	67
	日田市	20	536
	竹田市	5	11
	九重町	1	1
	計	38	615
合	計	121	2,239

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：7月7日 13:20 現在）

・九州電力

停電状況：約2800戸

福岡県：約2000戸（朝倉市、東峰村）

※進入可能な区域については、復旧作業完了。土砂崩れによる進入不能地域は、進入可能になった後、順次復旧する見込み。

大分県：約700戸（日田市）

※進入可能な区域については、本今朝より最終復旧作業を実施

イ 一般ガス（経済産業省情報：7月7日 13:20 現在）

・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：7月5日 23:00 現在）

①断水の状況

・〇島根県1市で21戸、大分県1町で15戸が断水。（前回報告比▲101戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【島根県】 浜田市 (はまだし)	33戸	0戸	7/5～	道路被災により配水管破損による断水 (復旧済み)
益田市 (ますだし)	205戸	21戸	7/5～	道路被災により配水管破損による断水
【大分県】 玖珠町 (くすまち)	15戸	15戸	7/5～	日出生本村(ひじうほんむら)簡易水道において断水発生。原因は未確定。
合計	253戸	36戸		

・福岡県、大分県担当者に確認したところ、両県とも、現時点では水道施設の被害は確認されていない

②応急給水の状況

・益田市は給水車1台、給水袋等配布にて応急給水対応中。

③応急復旧の状況

・浜田市は、河川水位低下後復旧工事に着手し、復旧完了(7/5 16:40)。

・益田市は、全ての復旧は7/6以降になる見込み。

・玖珠町は、7/6から復旧工事に着手予定。

エ 通信関係（総務省情報：7月7日 12:30 現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等	最大被害数（注4）
固定（注1）	NTT 西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態（朝倉市、朝倉郡東峰村の一部） （電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線） →小石原ビル、宝珠山ビルについて、現地到着し、水没等のないことを確認。 高木ビルについて、被災地に立ち入りできないため、作業者は近傍にて待機中。 ・大分県で約 245 回線が使用できない状態（日田市の一部） （電話等約 240 回線、専用線等 3 回線） →日田小野ビルについて、被災地に立ち入りできないため、作業者は近傍にて待機中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態（朝倉市、朝倉郡東峰村の一部） （電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線） ・大分県で約 245 回線が使用できない状態（日田市の一部） （電話等約 240 回線、専用線等 3 回線）
	NTT コミュニケーションズ	・被害無し。	・被害無し。
	KDDI	・被害無し。	・被害無し。
	ソフトバンク	・被害無し。	・被害無し。
携帯電話等（注2・3）	NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・28→29 局停波 （福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で 14 局、長崎県：1 局、熊本県：1 局、大分県 12→13 局） ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、可搬型発電機を設置し、役場エリアについて応急復旧済み。東峰村役場（報償山庁舎）屋上に可搬型基地局を設置。東峰村役場（小石原庁舎）に移動基地局車を配備。 ※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、長崎県壱岐市、熊 	<ul style="list-style-type: none"> ・42 局停波 （福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で 17 局、佐賀県：3 局、長崎県：6 局、熊本県：1 局、大分県 15 局） ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、基地局停波のためカバーできていない。 →通行止めにより現地に立ち入りできない状況。 ※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町、佐賀県武雄市、唐津市、三養基郡みやき町、長崎県壱岐市、熊本県阿蘇郡

	<p>本県阿蘇郡小国町、大分県白田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>小国町、大分県大分市、白田市、中津市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。東峰村役場においてエリアカバーされていないことを確認。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
KDDI (au)	<p>・15→14局停波</p> <p>福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で9局</p> <p>→東峰村に移動基地局が到着し、運用開始。役場エリア(宝珠山庁舎及び小石原庁舎)のサービス仮復旧。一部エリアにおいてエリアカバー支障継続中。</p> <p>※長崎県：3→2局、大分県：3局が停波。長崎県杵岐市において、エリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>・27局停波</p> <p>福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で11局並びに大分県杵築市、豊後大野市の一部で8局</p> <p>→東峰村に移動基地局を向かわせているが、通行止めにより東峰村近くで待機中。東峰村に移動基地局を設置することで、宝珠山地区もカバーできる可能性が高い。</p> <p>※佐賀県：2局、長崎県：4局、熊本県：3局が停波し、一部において、エリアカバーされていない可能性あり。詳細確認中。</p> <p>※朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
ソフトバンク	<p>・46→39局停波</p> <p>(福岡県朝倉市及び東峰村の一部で23→21局、佐賀県：3局→復旧済み、長崎県7局、熊本県2→1局、大分県で11→10局)</p> <p>→数班が現地の局に向かい、順次現状を確認中。</p> <p>※朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。</p> <p>※佐賀県、長崎県、熊本県、</p>	<p>・51局停波</p> <p>(福岡県朝倉市及び東峰村の一部で26局、佐賀県：3局、長崎県で7局、熊本県で3局、大分県で14局)</p> <p>→数班が現地の局に向かったが、通行止めにより近隣で待機中。</p> <p>※大分県中津市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。朝倉郡東峰村役</p>

		大分県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。	場がエリアカバーされていない状況。 ※佐賀県、長崎県、熊本県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。
--	--	------------------------------------	--

○主な原因は停電及び伝送路断

- (注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載
(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない
(注3) 携帯電話については、一部役場エリアでカバーされていないところあり。
(注4) 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

オ 放送関係 (総務省情報：7月7日 7:00 現在)

<地上放送>

- ・現時点で被害情報なし
- ・孤立集落である東峰村宝珠山地区での視聴の可否

○孤立集落である東峰村宝珠山地区での視聴の可否

○テレビ (NHK 総合・教育、民放5社)：宝珠山中継局 (エリア内世帯数 501 世帯) でカバーされ、予備電源 (バッテリー) にて放送継続中。

→ 7日(金)、民放は5時17分、NHKは9時28分に、それぞれバッテリー切れで停波。

※現在、NHKと民放合同で、発電機及び燃料を持って中継局設置場所へ出向中。

※登山口までの道路が車両通行不能となっているため、徒歩により、南側ルートにて発電機等の搬送を始めたが、倒木等の影響で断念。再度、北側ルートにて試みる予定

○ラジオ (AM)：親局運用中のため、受信可能

<ケーブルテレビ>

【大分県】

○日田市

小野地区で、幹線障害により300世帯に影響あり。

大鶴地区で、幹線障害により影響。15世帯に影響。

○中津市

三国地区で、土砂災害による障害が発生。→復旧作業中。

本耶馬溪地区で、落雷によって2世帯で被害。→復旧済み。

【福岡県】

○東峰村

現時点では把握できず。

○(株)Q T n e t (旧：九州通信ネットワーク(株))

詳細は調査中。

【熊本県】

○南小国町

黒川地区、中原地区等で停電・落雷等により障害が発生。→復旧作業中。

(2) 原子力施設関係の状況 (原子力規制庁調べ: 7月7日 13:30 現在)

・被害情報なし

(3) 土砂災害 (国土交通省情報: 7月7日 12:00 現在)

ア 土石流等

都道府県名	市町村名	人的被害			建物被害				公共被害状況等
		死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
					全壊	半壊	一部損壊		
新潟県	十日町市	1件	-	-	-	-	-	-	市道に土砂流出
	柏崎市	2件	-	-	-	-	-	-	
富山県	魚津市	2件	-	-	-	-	-	-	
	氷見市	3件	-	-	-	-	-	-	
長野県	長野市	1件	-	-	-	-	-	-	
	小川村	1件	-	-	-	-	-	-	村道へ土砂流出、1世帯3人孤立
石川県	能登町	1件	-	-	-	-	-	-	1戸 町道に土砂流出
	金沢市	1件	-	-	-	-	-	-	
	白山市	1件	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	高山市	1件	-	-	-	-	-	-	
	恵那市	1件	-	-	-	-	-	-	市道に土砂流出
	飛騨市	1件	-	-	-	-	-	-	
福岡県	東峰村	2件	-	-	2戸	-	-	-	
	朝倉市	2件	-	-	-	-	-	-	8名避難中
熊本県	南小国町	1件	-	-	-	-	-	-	
大分県	中津市	1件	-	-	3戸	-	1戸	-	
	日田市	1件	1名	-	2名	-	-	-	
合計	23件		1名	名	2名	5戸	戸	1戸	1戸

イ 地すべり

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害				公共被害状況等	
			死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家		
						全壊	半壊	一部損壊			
新潟県	15件	糸魚川市	5件	-	-	-	-	-	-	-	下流の3世帯11名が付近の温泉施設へ自主避難。
		妙高市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		上越市	1件	-	-	-	-	-	-	1戸	
		長岡市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		柏崎市	2件	-	-	-	-	-	-	-	1世帯3人自主避難
		阿賀町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		十日町市	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		出雲崎町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	3件	魚沼市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		高岡市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		小矢部市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	1件	氷見市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		金沢市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
合計	19件			名	名	名	戸	戸	戸	1戸	

ウ かけ崩れ

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害			公共被害状況等		
			死者	行方不明者	負傷者	人家				非住家	
						全壊	半壊	一部損壊			
新潟県	24件	三条市	6件	-	-	-	-	1戸	-	1世帯2人自主避難中	
		上越市	3件	-	-	-	-	-	-	-	
		柏崎市	7件	-	-	-	-	-	3戸	1戸	
		出雲崎町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		五泉市	1件	-	-	-	-	-	1戸	-	
		魚沼市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		佐渡市	1件	-	-	-	-	-	-	1戸	
		長岡市	4件	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	1件	黒部市	1件	-	-	-	-	-	-		
石川県	10件	七尾市	1件	-	-	-	-	-	1戸	-	
		羽咋市	3件	-	-	-	-	-	-	-	
		かほく市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		志賀町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		宝達志水町	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		能登町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		金沢市	1件	-	-	-	-	-	-	1戸	-
岐阜県	5件	恵那市	3件	-	-	-	-	-	1戸	-	
		瑞浪市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		土岐市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山	2件	那智勝浦町	1件	-	-	-	-	-	1戸	-	家屋1戸に土砂流入し、近隣住民6世帯12名が那智勝浦役場に避難。
		田辺市	1件	-	-	-	-	-	1戸	-	
島根県	2件	益田市	2件	-	-	-	-	-	-		
広島県	9件	広島市	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		東広島市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		三原市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		北広島町	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		福山市	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		呉市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	1件	周南市	1件	-	-	-	-	-	-		
福岡県	5件	朝倉市	5件	-	2名	-	-	-	-		
熊本県	10件	南小国町	4件	-	-	-	-	-	2戸	-	
		宇土市	2件	-	-	-	-	-	-	-	
		上天草市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		大津町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		小国町	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		天草市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	4件	日田市	2件	-	-	-	-	-	1戸	-	
		中津市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
		大分市	1件	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	17件	壱岐市	16件	-	-	-	-	1戸	-	-	1世帯5人自主避難中
		長崎市	1件	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	90件			名	2名	名	1戸	戸	13戸	2戸	

(4) 河川 (国土交通省情報: 7月7日 12:00 現在)

ア 国管理河川

一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約ha)	
広島県	ゴウ カワ 江の川	ゴウ カワ 江の川	三次市	溢水		1						浸水解消
九州	ヤマクニカワ 山国川	ヤマクニカワ 山国川	ナカツシ 中津市						溢水	0.8		右岸18.8k 浸水解消 (国道212号一部損壊)
九州	ヤマクニカワ 山国川	ヤマクニカワ 山国川	ナカツシ 中津市	調査中	-	-		-				調査中 (左岸20.1k) (農業用水路橋崩落)
九州	ヤマクニカワ 山国川	ヤマクニカワ 山国川	ナカツシ 中津市						溢水	0.1		(右岸27.0k)、浸水解消 (国道212号一部損壊)
九州	チクゴガワ 筑後川	コイシワラ カワ 小石原川	チヅフライ アライ 大刀洗町	調査中			調査中					調査中 (左岸0.2k)、浸水解消
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツ カワ 花月川	ヒタシ 日田市	調査中			調査中					左岸1.8k小屋1戸流出
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツ カワ 花月川	ヒタシ 日田市	調査中			調査中					2.7kJR久大線「鉄道橋」流出
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツ カワ 花月川	ヒタシ 日田市	調査中			調査中				調査中	右岸5.9k坂本橋条件護岸流出
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツ カワ 花月川	ヒタシ 日田市	溢水								調査中 (右岸7.6k)、浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水		3		-	-	溢水	2	調査中 (左岸23.9k)、浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水		3		-	-	溢水	1	調査中 (左岸24.6k)、(町道冠水) 浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水		12		-	-	溢水	1	調査中 (左岸25.8k)、 浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水		14		-	-	溢水	1	(左岸30.0k)、(県道52号冠水) 浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水	-	5		-	-	溢水	0.2	調査中 (左岸31.0k 旧ドライブイン流出)、浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水	2	1		-	-	溢水	1	調査中 (34.1k 廃屋1戸流出)、浸水解消
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンカワ 彦山川	ソエダ チョウ 添田町	溢水	2	2		-	-	溢水	0.5	調査中 (34.2k 旧彦山橋流出)、浸水解消

河川管理施設等被害

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量 (約)	
関東	荒川	入間川	川越市	右	0k	堤防法崩れすべり	L=14m	応急対策完了
北陸	信濃川	信濃川	新潟市	左	6.0k+150m	堤防法崩れすべり	L=20m	応急対策完了
北陸	姫川	姫川	糸魚川市	左	2.2k+10m	河岸侵食	L=60m	応急対策完了
北陸	黒部川	黒部川	黒部市	左	7.4k	河岸侵食	L=25m	応急対策完了
北陸	黒部川	黒部川	黒部市	右	16.0k	河岸侵食	L=55m	応急対策完了
北陸	梯川	梯川	小松市	右	10.7k	河岸の法崩れ	L=20m	応急対策完了
九州	遠賀川	彦山川	添田町	左	31.5k	護岸欠損	L=30m	緊急復旧中
九州	筑後川	花月川	日田市	左	1.8k	堤防欠損	L=120m	緊急復旧中
九州	筑後川	花月川	日田市	右	2.8k	堤防損傷	L=60m	緊急復旧中
九州	筑後川	花月川	日田市	左	6.4k	護岸損壊	調査中	調査中
九州	筑後川	花月川	日田市	右	6.4k	堤防損傷	L=100m	緊急復旧中
九州	筑後川	花月川	日田市	右	0.5k	護岸崩壊	調査中	調査中
九州	筑後川	佐田川	朝倉市	右	8.5k	堤防欠損	調査中	調査中
九州	筑後川	筑後川	朝倉市	右	59.6k	護岸崩壊	調査中	調査中
九州	山国川	山国川	中津市	右	18.8k	護岸崩壊	調査中	調査中
九州	山国川	山国川	中津市	右	19.8k	堤防欠損	調査中	調査中
九州	山国川	山国川	中津市	左	23.2k	護岸崩壊	調査中	調査中
九州	山国川	山国川	中津市	左	26.7k	高水敷保理工構築	調査中	調査中

イ 都道府県管理河川
一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約ha)	
新潟県	マエカワ 前川	マエカワ 前川	糸魚川市	溢水		5						浸水解消
新潟県	カキザキガワ 柿崎川	オゴウガワ 小河川	上越市						内水	0.5		浸水解消
石川県	サキヤマガワ 崎山川	サキヤマガワ 崎山川	七尾市						溢水	0.5		浸水解消
石川県	ヤマダ カワ 山田川	ヤマダ カワ 山田川	能登町						越水	不明		浸水解消
岐阜県	ヤハギ カワ 矢作川	ヨシダ カワ 吉田川	恵那市	溢水		1						浸水解消
広島県	アサダ ガワ 芦田川	テ シロガワ 手城川	福山市	調査中	1	調査中			調査中	調査中		浸水解消
大分県	チケゴガワ 筑後川	オホヒ ガワ 大肥川	日田市	溢水								調査中
大分県	チケゴガワ 筑後川	アリタ ガワ 有田川	日田市	溢水								調査中
大分県	チケゴガワ 筑後川	オノガワ 小野川	日田市	溢水		10	溢水					浸水縮小中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	タチアライ 大刀洗	大刀洗町	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	シニヤカリ 陣屋川	大刀洗町	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	イハハル 荷原川	朝倉市	調査中			調査中		調査中			浸水縮小中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	アカタニガワ 赤谷川	朝倉市	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	オツイシカワ 乙石川	朝倉市	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	カツモウ 桂川	朝倉市	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	ミウケカワ 妙見川	朝倉市	調査中			調査中		調査中			調査中
福岡県	チケゴ ガワ 筑後川	オホヒ ガワ 大肥川	東峰村	溢水								調査中
福岡県	オンガ カワ 遠賀川	オンガガワ 遠賀川	嘉麻市	溢水+ 内水		1			溢水+ 内水	0.1		浸水解消
熊本県	ミリカワ 緑川	ケンダンガワ 健軍川	熊本市	調査中			調査中		調査中			調査中
熊本県	ミリカワ 緑川	テンメイトシカワ 天明新川	熊本市	調査中			調査中		調査中			調査中
熊本県	ミリカワ 緑川	ウルオガワ 瀬川	熊本市	調査中			調査中		調査中			調査中
佐賀県	マツウガワ 松浦川	マツウガワ 松浦川	武雄市						溢水	1.5		浸水解消

河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況	進捗
				状態	件数		
新潟県	阿賀野川	小手茂川	阿賀町	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	堀溝川	見附市	河岸侵食	1	応急対策完了	大型土のう、7/5完了
新潟県	信濃川	堀溝川	見附市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	堀溝川	見附市	河岸侵食	1	経過監視	
新潟県	信濃川	田沢川	長岡市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	田沢川	長岡市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	取安川	小千谷市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	真人沢川	小千谷市	護岸損壊	2	経過監視	
新潟県	信濃川	茶郷川	小千谷市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	梅鉢川	十日町市	護岸損壊	1	応急対策中	大型土のう、7/7完了
新潟県	信濃川	貝野川	十日町市	護岸損壊	2	経過監視	
新潟県	信濃川	北ノ又川	魚沼市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	信濃川	増沢川	魚沼市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	鶴川	鶴川	柏崎市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	名立川	名立川	上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	関川	大熊川	上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	柿崎川	柿崎川	上越市	堤防洗掘	1	経過監視	
新潟県	柿崎川	米山寺川	上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	姫川	入こん川	糸魚川市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	能生川	能生川	糸魚川市	堤防洗掘	2	応急対策完了	堤防盛土、ブロック投入
島根県	周布川	周布川	浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	三隅川	鹿子谷川	浜田市	護岸損壊	3	経過監視	
島根県	三隅川	井川川	浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	岡見川	岡見川	浜田市	護岸損壊	11	経過監視	
島根県	土田川	土田川	益田市	護岸損壊	9	経過監視	
島根県	沖田川	宇治川	益田市	護岸損壊	3	経過監視	
島根県	江の川	小林川	邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	江の川	安田川	邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	江の川	伏谷川	邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
広島県	江の川	志路原川	北広島町	護岸損壊	4	経過監視	
広島県	江の川	多治比川	安芸高田市	護岸損壊	1	経過監視	
広島県	江の川	山田川	安芸高田市	護岸損壊	1	経過監視	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	アカタニガワ 赤谷川	朝倉市			調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	イノハダガワ 荷原川	朝倉市	決壊	3	緊急復旧中	大型土のう製作中
福岡県	チクゴガワ 筑後川	カサガリ 桂川	朝倉市			調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ノトリガワ 野鳥川	朝倉市			調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	シンタチガワ 新立川	朝倉市			調査中	
福岡県	オンカガワ 遠賀川	オンカガワ 遠賀川	嘉麻市			調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	オオヒガワ 大肥川	朝倉市			調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	キリガワ 北川	朝倉市			調査中	

(5) 道 路 (国土交通省情報 : 7月7日 12:00 現在)

ア 高速道路

- ・被災による通行止め : なし
- ・雨量規制等による通行止め : 3路線4区間

路線名	区間名	被災状況	備考
E3九州道	みやま柳川IC~御船IC [L=57.5km]	雨量規制	・事前通行規制 益城熊本空港IC~御船IC 7月6日 10:05~ みやま柳川IC~植木IC 7月6日 23:00~ 植木IC~益城熊本空港IC 7月7日 1:30~
E3九州道	小倉東IC~八幡IC [L=18.0km]	雨量規制	・事前通行規制 7月7日 5:40~
E77九州中央道	嘉島JCT~小池高山IC [L=1.8km]	雨量規制	・事前通行規制 7月6日 10:05~ ※益城TB~小池高山ICは直轄管理区間
E10東九州道	北九州JCT~みやこ豊津IC [L=24.2km]	雨量規制	・事前通行規制 7月7日 5:40~

※解除済み

道路名 : E2A 中国道

区間名 : 千代田 IC~戸河内 IC [7/5 9:00~11:45 L=31.5km] (事前通行規制)

区間名 : 三次 IC~千代田 IC [7/5 9:00~11:45 L=35.1km] (事前通行規制)

道路名 : E74 広島道

区間名 : 広島北 JCT~広島北 IC [7/5 9:00~11:45 L=2.8km] (事前通行規制)

道路名 : E9 山陰道

区間名 : 原井 IC~石見三隅 IC [8:00~13:40 L=14.5km] (事前通行規制)

道路名 : E74 浜田道

区間名 : 千代田 JCT~瑞穂 IC [6:15~17:00 L=24.2km] (事前通行規制)

道路名 : E34 長崎道

区間名 : 多久 IC~嬉野 IC [7/6 7:00~14:40 L=26.9km] (事前通行規制)

道路名 : E35 西九州道

区間名 : 武雄 JCT~武雄南 IC [7/6 7:00~14:40 L=0.6km] (事前通行規制)

区間名 : 武雄 JCT~佐世保大塔 IC [7/7 0:50~10:10 L=22.0km] (事前通行規制)

道路名 : E34 大分道

区間名 : 日田 IC~玖珠 IC [7/5 17:50~7/6 15:45 L=24.7km] (事前通行規制)

区間名 : 甘木 IC~日田 IC [7/5 16:52~7/7 7:30 L=30.6km] (事前通行規制)

道路名 : E3 九州道

区間名 : 久留米 IC~植木 IC [7/6 9:50~17:50 L=51.9km] (事前通行規制)

区間名 : 御船 IC~松橋 IC [7/6 22:45~7/7 10:00 L=12.0km] (事前通行規制)

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め : なし

ウ 公社有料

- ・被災による通行止め : なし

工 補助国道

・被災による通行止め：11区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道403号	ニイガタケン オチヤシ ニシヨシダニ ナガオカシ 新潟県小千谷市西吉谷～長岡市 オグニマチ ナラサウ 小国町槽沢	土砂流出	・通行止め開始：7月6日 17:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長(L=4.9km)
国道471号	ギフケンヒダシカワイマテフタツヤ 岐阜県飛騨市河合町二ツ屋	土砂流出	・通行止め開始：7月5日 17:00～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり ・通行止め延長(L=10.0km)
国道169号	ナラケン ヨシノグシ カミキタヤマムラ シラカワ シモ 奈良県吉野郡上北山村白川～下 キタヤマムラカミイケハラ 北山村上池原	法面崩落	・通行止め開始：7月1日 15:40～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり ・通行止め延長(L=9.0km)
国道186号	シマネケン ハマダシ カナギチヨウオサダ 島根県浜田市金城町長田	土砂流出	・通行止め開始：7月5日 4:10～ 区間短縮15:10～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり ・通行止め延長(L=3.6km)
国道211号	フクオカケンカマシクワノ 福岡県嘉麻市桑野	冠水	・通行止め開始：7月5日 15:20～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道211号	フクオカケンアサクラグントウホウムラツツミ 福岡県朝倉郡東峰村鼓	法面崩落	・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損不明、孤立不明、迂回路不明
国道500号	フクオカケンタガワグンソエダマチ オチアイ 福岡県田川郡添田町落合	法面崩落	・通行止め開始：7月5日 18:30～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道212号	オオイタケンナカツシザンコウウスギヤマクニマチモリザネ 大分県中津市三光臼木～山国町 森実	冠水	・通行止め開始：7月5日 19:00～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道212号	オオイタケンヒタシミワヒタンカゲツ 大分県日田市三和～日田市花月	冠水	・通行止め開始：7月5日 19:30～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道496号	オオイタケン ナカツシ ヤマクニマチクサホ 大分県中津市山国町草本	法面崩落	・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長(L=0.04km)
国道386号	フクオカケンアサクラシハキホサカフクオカケンアサクラシ 福岡県朝倉市杷木穂坂～福岡県 ヤノ 朝倉市宮野	冠水	・通行止め開始：7月5日 14:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長(L=10.0km)

※解除済み

道路名：国道 292 号

所在地：群馬県吾妻郡中之条町大字小雨 6/30 19:30 (規制開始) ～ 7/5 9:00
(規制解除)

道路名：国道 352 号

所在地：新潟県魚沼市灰の又～新潟県魚沼市銀山平 7/4 8:30(規制開始)～ 7/5

13:00 (規制解除)

所在地 : 新潟県魚沼市銀山平～福島県南会津郡桧枝岐村 7/4 5:45 (規制開始)
～ 7/5 17:30 (規制解除)

道路名 : 国道 386 号

所在地 : 大分県日田市夜明関町 7/5 19:40 (規制開始) ～ 7/6 9:15 (規制解除)

道路名 : 国道 442 号

所在地 : 熊本県阿蘇郡南小国町満願寺 7/5 22:10 (規制開始) ～ 7/6 11:00
(規制解除)

才 都道府県道、政令市道

被災による通行止め : 計 66 区間

※福岡県や大分県など一部不明あり

- ・山形県 1 区間 (法面崩落 1)
- ・新潟県 5 区間 (路肩崩壊 2、法面崩落 3)
- ・富山県 3 区間 (法面崩 2、土砂流出 1)
- ・石川県 2 区間 (路肩崩壊 1、法面崩落 1)
- ・愛知県 1 区間 (路肩崩壊 1)
- ・鳥取県 1 区間 (土砂流出 1)
- ・島根県 3 区間 (法面崩落 2 (孤立 1)、土砂流出 1)
- ・広島県 7 区間 (路肩崩壊 3、土砂崩れ 1、法面崩落 3)
- ・福岡県 12 区間 (土砂流出 1、土砂崩れ 4、路面冠水 6、路肩崩壊 1)
- ・大分県 24 区間 (土砂崩れ 14、路面冠水 4、路肩崩壊 3、倒木 3)
- ・佐賀県 1 区間 (路面冠水 1)
- ・熊本県 4 区間 (法面崩壊 2、土砂流出 1、土砂崩れ 1)
- ・静岡市 1 区間 (法面崩落 1)
- ・広島市 1 区間 (落石 1)

(6) 交通機関 (国土交通省情報 : 7月7日 11:00 現在)

ア 鉄道

(施設被害)

○新幹線の状況

- ・被害なし

○在来線の状況

- ・黒部峡谷鉄道 本線 笹平駅～出平駅間で線路内土砂流入(撤去済み)、猫又駅構内において冠水
- ・九州旅客鉄道 久大線 光岡駅～日田駅間で橋りょう流出等、筑後大石駅～夜明駅間で土砂流入等
- ・九州旅客鉄道 日田彦山線 大行司駅構内で駅舎倒壊等
- ・九州旅客鉄道 佐世保線 有田駅～上有田駅間において土砂流入

(運行状況)

- ・新幹線の状況 運転休止線区なし

・ 在来線の状況 2事業者6路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
黒部峡谷鉄道	本線	全線	7/1	始発			笹平～出平間で土砂流入(撤去済み)、 猫又駅構内で冠水
九州旅客鉄道	日田彦山線	城野～添田	7/7	始発	7/7	9:53	
九州旅客鉄道	日田彦山線	添田～夜明	7/5	12:55			大行司駅構内で駅舎倒壊等
九州旅客鉄道	久大線	うきは～日田	7/5	15:55			光岡～日田間で橋りょう流出、筑後大石～夜明間で土砂流入等
九州旅客鉄道	佐世保線	肥前山口～早岐	7/6	20:02			有田～上有田間で土砂流入
九州旅客鉄道	鹿児島線	門司港～黒崎	7/7	始発	7/7	9:38	
九州旅客鉄道	鹿児島線	黒崎～折尾	7/7	始発	7/7	8:15	
九州旅客鉄道	筑豊線	若松～直方	7/7	始発	7/7	9:30	
九州旅客鉄道	日豊線	小倉～柳ヶ浦	7/7	始発	7/7	9:53	
九州旅客鉄道	山陽線	下関～門司	7/7	6:40			
九州旅客鉄道	豊肥線	阿蘇～中判田	7/7	8:33			
南阿蘇鉄道	高森線	中松～高森	7/6	11:30	7/7	10:00	

イ 自動車関係

(1) 高速バス関係

・12事業者で25路線運休、4事業者で7路線一部運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
西日本鉄道(株)	福岡～日田	通常運行	
日田バス(株)	福岡～日田	通常運行	
日田バス(株)	福岡～湯布院	通常運行	
亀の井バス(株)	福岡～湯布院	通常運行	
西日本鉄道(株)	福岡～大分	通常運行	
大分バス(株)	福岡～大分	通常運行	
大分交通(株)	福岡～大分	通常運行	
西日本鉄道(株)	福岡～別府	通常運行	
亀の井バス(株)	福岡～別府	通常運行	
日田バス(株)	福岡～黒川温泉	運休	
九州産交バス(株)	福岡～黒川温泉	運休	
大分交通(株)	大分～長崎	運休	
大分バス(株)	大分～長崎	運休	
長崎県交通局	大分～長崎	運休	
長崎県交通局	北九州～長崎	通常運行	
長崎県交通局	鹿児島～長崎	運休	
長崎県交通局	宮崎～長崎	運休	
西日本鉄道(株)	福岡～佐世保	一部運休	
西肥自動車(株)	福岡～佐世保	一部運休	
西日本鉄道(株)	福岡～ハウステンボス	一部運休	
西肥自動車(株)	福岡～ハウステンボス	一部運休	
南国交通(株)	鹿児島～長崎	運休	
西日本鉄道(株)	福岡～熊本	運休	
九州産交バス(株)	福岡～熊本	運休	
西鉄バス大牟田(株)	福岡空港～大牟田	通常運行	
西日本鉄道(株)	福岡～宮崎	運休	
JR九州バス(株)	福岡～宮崎	運休	
宮崎交通(株)	福岡～宮崎	運休	
西鉄高速バス(株)	福岡～宮崎	運休	
九州産交バス(株)	福岡～宮崎	運休	
西日本鉄道(株)	福岡～延岡	運休	
宮崎交通(株)	福岡～延岡	運休	
西日本鉄道(株)	福岡～鹿児島	運休	
JR九州バス(株)	福岡～鹿児島	運休	
いわさきバスネットワーク(株)	福岡～鹿児島	運休	
鹿児島交通観光バス(株)	福岡～鹿児島	運休	
南国交通(株)	福岡～鹿児島	運休	
西鉄高速バス(株)	福岡～鹿児島	運休	
宮崎交通(株)	宮崎～京都	運休	
宮崎交通(株)	宮崎～長崎	運休	
宮崎交通(株)	宮崎～熊本	一部運休	
近鉄バス(株)	京都～長崎	通常運行	
近鉄バス(株)	京都～熊本	一部運休	
近鉄バス(株)	京都～大分	一部運休	
近鉄バス(株)	京都～宮崎	通常運行	

(2) 路線バス関係

・ 6 事業者 9 路線運休、1 事業者 1 路線一部運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
石見交通(株)	櫛田線	一部運休	
庄内交通(株)	月山八合目線	運休	
西鉄バス久留米(株)	杷木～宝珠山・小石原間	運休	
西鉄バス久留米(株)	浮羽～杷木	運休	
西鉄バス二日市(株)	甘木営業所～杷木間	運休	
大交北部バス(株)	柿坂～日田	運休	「中津駅前～守実温泉」路線名誤り
大交北部バス(株)	中津駅～中津市民病院	通常運行	
大交北部バス(株)	旬菜館～日田	運休	「豊後森駅～柿坂・守実温泉」路線名誤り
玖珠観光バス(株)	豊後森駅～柿坂線	運休	
玖珠観光バス(株)	豊後森駅～守実温泉線	運休	
日田バス(株)	一般路線	運休	
大分バス(株)	緑ヶ丘～南高校	通常運行	
大分バス(株)	坂ノ市～大分東高校	通常運行	

(3) トラック関係

・ 福岡県トラック協会の協力のもと、福岡県からの要請による緊急物資輸送を実施

輸送日	輸送品目	輸送先	台数
7月6日	缶入りソフトパン	福岡県消防学校(嘉麻市)～朝倉体育センター(朝倉市)	2t1台
7月6日	歯ブラシ、トイレトペーパー、タオル、防災マット	直方総合庁(直方市)から福岡県庁(福岡市)経由朝倉市役所(朝倉市)経由甘木体育センター(甘木市)	4t1台

ウ 海事関係

・ 2 事業者 2 航路で運休または一部運休

事業者名	航路名	運航状況	備考
シークルーズ	本渡～松島～三角	運休	
山畑運輸(有)	棚底～三角	一部運休	

工 港湾

(ア) 港湾施設

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
新潟県	新潟県	地方	柏崎港		臨港道路(L=25m)が土砂崩れにより通行止め
熊本県	熊本県	重要	三角港	際崎	東港浮棧橋(2号待合所) ・連絡橋破損 ・渡橋水没等 [定期船2社が7/4から運休又は一部運休中] ・(株)シークルーズ:三角～松島～本渡間(運休) ・山畑運輸(有):棚底～三角(一部運休)
熊本県	熊本県	地方	田浦港	小田浦	浮棧橋のローラー破損 (定期航路への影響なし)
熊本県	熊本県	地方	鏡港	鏡	渡橋水没 (定期航路への影響なし)

オ 空港 (7月7日 12:00 現在)

(ア) 空港施設等

・被害情報なし

(イ) 欠航便なし

(7) 文教施設関係 (文部科学省情報: 7月7日 7:00 現在)

ア 物的被害

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
福岡県	1	4			3		8
佐賀県	1						1
長崎県	1						1
熊本県	2	52		3	3		60
大分県	2	1	1		11		15
鹿児島県	1						1
計	8	57	1	3	17		86
6県	大学 8	幼 2 小 22 中 11 高 17 特別 3 その他 2	こども園 1	社体 3	書文(棟) 6 登録(棟) 5 史跡 5 伝建 1		

・主な被害状況: グラウンドへの土砂流入、校舎の傾斜、校舎等の屋根・窓ガラス等の破損、床上浸水、雨漏り、倒木 等

イ 休校・短縮授業となっている学校等 ※7月6日の状況

都道府県名	国立学校施設(校)		公立学校施設(校)		私立学校施設(校)		社会教育・体育、文化施設等(校)		文化財等(件)		独立行政法人等(施設)		計	
	休校	短縮	休校	短縮	休校	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休校等	短縮
福岡県			135	2									135	2
佐賀県			70	79									70	79
長崎県				14										14
熊本県			69	70	20	6							89	76
大分県			212	2	14								226	2
計			486	167	34	6							520	173

(8) 医療施設関係 (厚生労働省情報 : 7月6日 5:30 現在)

- ・被害情報なし

(9) 心のケア・精神科病院関係・障害児者支援関係 (厚生労働省情報 : 7月6日 5:30 現在)

- ・福岡県、大分県ともに被害情報なし

(10) 社会福祉施設関係 (厚生労働省情報 : 7月6日 5:30 現在)

- ・福岡県
東峰村の特別養護老人ホーム清和園については、床上浸水などの被災情報なし。福岡県によると、高台にあり浸水のおそれはないとのこと。
その他被害情報なし。
- ・大分県、島根県
現時点で被害情報なし。

(11) 職業能力開発施設関係 (厚生労働省情報 : 7月6日 5:30 現在)

- ・被害情報なし

(12) 農林水産関係（農林水産省情報：7月6日11:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害地域 (現在16県より報告あり)
農作物等	農作物等	1,884ha	0.2	新潟、富山、島根、広島、高知、長崎、沖縄
	農業用ハウス等	104件	0.3	岐阜、三重、和歌山、広島、高知、長崎
小計			0.5	
農地・施設関係	農地	375箇所	4.0	長野、石川、岐阜、兵庫、島根、長崎
	農業用施設等	117箇所	1.7	長野、石川、岐阜、兵庫、島根、長崎
小計			5.8	
林野関係	林地荒廃	42箇所	4.4	新潟、長野、岐阜、島根、沖縄
	治山施設	3箇所	0.1	新潟、長野
	林道施設等	125箇所	3.8	山形、新潟、石川、長野、島根、愛媛、高知、大分
	木材加工・流通施設	1箇所	0.0	熊本
小計			8.2	
水産関係	漁船	12隻	0.0	和歌山、愛媛、長崎
	養殖施設	8件	0.2	愛媛
	漁港施設等	1漁港	0.1	長崎
小計			0.3	
合計			14.8	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

(13) 郵便関係（総務省情報：7月7日12:30現在）

○窓口業務（7/7 9:00現在）

・局舎床上浸水等の被害があり、以下の局において、臨時休業

【直営局 30局、簡易局 6局 合計 36局】

福岡県朝倉市内全域 16局（直営局）、3局（簡易局）

朝倉郡 3局

田川郡 2局

北九州市 1局

大分県日田市 1局

・福岡県（久留米市全域、朝倉郡、嘉麻市、うきは市、三井郡、中津市）の78局については、避難指示解除により、7/7から営業再開。

○郵便業務（7/6 現在。7/7 の状況は確認中）

- ・避難指示等により、福岡県朝倉市（甘木局）、久留米市（久留米局、久留米東局）、大分県日田市（日田局）において、配達を休止
- ・道路冠水等により、福岡県（久留米市、嘉麻市、うきは市、田川郡添田町、三井郡大刀洗町、朝倉市、朝倉郡筑前町、朝倉郡東峰村）、熊本県（阿蘇郡南阿蘇村）、大分県（日田市、中津市）において配達に遅れが発生

(14) 金融機関関係（金融庁情報：7月7日 9:00 現在）

- ・避難勧告等のため、郵便局 36 局以上が臨時休業。
- ・回線切断のため、2 箇所の ATM が利用不可。

(15) 災害廃棄物等関係関係（環境省情報：7月7日 13:00 現在）

- ・被害情報なし

5 政府の主な対応

(1) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・7月3日 12:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議」
- ・7月5日 11:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議」
- ・7月6日 7:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第2回）」
- ・7月6日 16:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第3回）」
- ・7月6日 19:00 松本内閣副大臣を団長とする政府調査団を
- ・7月7日 16:00 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第4回）」

(2) 政府調査団の派遣

- ・7月7日 松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団を福岡県へ派遣
- ・7月9日 松本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査官を大分県へ派遣予定

(3) 災害救助法の適用

- ・平成29年7月5日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、福岡県は県内3市村町に、大分県は県内2市に災害救助法の適用を決定

【福岡県】（適用日：7月5日）

あさくらし あさくらぐんとうほうむら たがわぐんそえだまち
朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町

【大分県】（適用日：7月5日）

なかつしし ひたし
中津市、日田市

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室設置（7月3日 12:30）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ（6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号への対応について）（7月3日）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（7月3日 14:06）
- ・内閣府情報対策室設置（7月5日 5:55）
- ・内閣府情報先遣チームを派遣（福岡県 7/6～、大分県庁 7/6～）
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「避難所の生活環境の整備等について（留意事項）」の通知を发出
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「平成29年7月5日からの大雨による災害における被災者支援の適切な実施について」の通知を发出

(2) 警察庁の対応

- 警察庁では、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（7/3 16:46）
- 警察庁、管区警察局では、情報収集体制を強化し被害関連情報の収集を実施中
- 都道府県警察では、警備連絡室等を設置して情報収集体制を強化するなど警戒態勢を確立中
- 島根県内における特別警報発表に伴い中国管区内の広域緊急援助隊に待機指示（7/5 6:40）待機解除（7/5 10:40）
- 中国管区情報通信部機動警察通信隊出動し、モバイル映像による情報収集を実施（島根：7/5 6:55、広島 7/5 7:10）
- 島根県内の警察部隊の活動状況
 - ・島根県警察機動隊隊長以下24人が浜田警察署で前進待機
 - ・島根県警察管区機動隊20人が大田警察署で前進待機
 - ・島根県警察航空機「ちどり」がヘリテレ映像の撮影による被害情報の収集を実施し、官邸にヘリテレ映像を配信（7/5 12:30）
- 警察活動による救出事案等

【新潟県】

- ・柏崎市において、裏山が崩れて民宿2軒の1階に土砂が流入。民宿内に居た者すべての無事を警察官が確認（7/4）

【広島県】

- ・広島市安佐北区の鈴張川において、「男性が流されている」との通報に基づき警察署員が消防と捜索を実施。通報場所付近の中州で心肺停止状態の男性を発見し、消防により救助。その他死亡を確認したが、災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）

【島根県】

- ・益田市において、「崩れた土砂の上を歩行中に埋もれて身動きができなくなっている人がいる」との目撃者からの通報に基づき、臨場した警察官2人が65歳男性を救助。男性は顔面擦過。災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）

【熊本県】

- ・上天草市大矢野町において、60歳男性が運転中の4トントラックが風に煽られ、橋の欄干にもたれ掛った状態になったものを警察官が救出。怪我なし(7/4)

(3) 消防庁の対応

- ・7月3日 12時30分 関係省庁災害警戒会議に应急管理室長が出席
- 15時08分 全都道府県に対し「梅雨前線及び台風による大雨警戒情報」を発出
- ・7月4日 6時30分 应急管理室にて情報収集体制を強化
- ・7月5日 5時55分 应急管理室長を長とする災害対策室設置(第1次応急体制)
- 11時30分 関係省庁災害対策会議に应急管理室長が出席
- 17時51分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置(第2次応急体制)
- ・7月6日 5時25分 現地活動支援及び現地広報のため、消防庁職員を福岡県へ6名、大分県へ6名を派遣
- 8時00分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置(第3次応急体制)
- 9時00分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- 16時30分 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席
- 17時00分 政府調査団として、地域防災室長を福岡県に派遣
- ・7月7日 10時00分 関係閣僚会議に総務大臣が出席

ア 消防機関等の活動体制

《7月7日活動予定》

【福岡県】

地元消防本部	約700名
地元消防団	1043名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊	596名(ヘリ7機) 11時30分現在

【大分県】

地元消防本部	約500名
地元消防団	812名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊	373名(ヘリ6機) 11時30分現在

(4) 海上保安庁の対応

- ・情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、引き続き巡視船艇・航空機の即応態勢を維持

(ア) 対応体制

- 7月5日17:55 第七管区海上保安本部対策室を設置
- 7月5日19:41 海上保安庁対策本部を設置
- 7月5日19:41 第七管区海上保安本部対策室を第七管区海上保安本部対策

本部に改組(1)対応体制

(イ)対応勢力

①対応中

○巡視船艇

(対応中)・巡視船2隻(沿岸部被害状況調査)

・巡視艇3隻(沿岸部被害状況調査)

(待機中)・巡視艇5隻

○航空機

(待機中)・固定翼航空機2機

・回転翼航空機6機

○機動救難士2名(対応中)、6名(待機中)

○特殊救難隊4名(待機中)

②のべ数

○巡視船艇21隻(巡視船6隻、巡視艇15隻)

○航空機 固定翼航空機6機、回転翼航空機21機

○機動救難士22名

○特殊救難隊8名

(ウ)対応状況

6日

○巡視艇7隻による河口付近を中心とした被害状況調査実施(大分、津久見、佐伯、博多湾、有明海)

○12:04~12:44 回転翼航空機1機にて福岡県朝倉市立松末小学校付近の孤立者4名を救助。福岡空港に搬送。

○15:52~17:29 回転翼航空機2機にて福岡県東峰村赤谷地区の孤立者5名を救助。甘木公園及び遺跡公園に搬送。

○17:02~17:39 回転翼航空機1機にて大分県日田市大字鶴河内老人ホームの孤立者3名を救助。日田石井河川敷公園に搬送。

7日

○福岡航空基地に回転翼航空機4機待機

○美保航空基地に固定翼航空機1機待機、回転翼航空機1機待機

○ヘリコプター搭載型巡視船1隻(回転翼機1機)熊本県沖にて調査中

○巡視船1隻大分県沖にて調査中

(エ)リエゾン(情報連絡員)派遣

①政府調査団派遣

政府調査団(福岡県)に本庁警備救難部環境防災課防災対策官派遣

②リエゾン派遣

○福岡県庁ヘリエゾン派遣(3名)、情報収集中(のべ7名)

○大分県庁ヘリエゾン派遣(2名)、情報収集中(のべ4名)

○熊本県庁ヘリエゾン派遣(2名)、情報収集中(のべ4名)

(オ)警戒配備状況

○第十一管区海上保安本部(那覇市)

7月2日18:00 警戒配備発令(一部部署)

- 7月3日08:00警戒配備解除
- 第七管区海上保安本部（北九州市）
 - 7月4日03:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月4日14:30 警戒配備解除
- 第十管区海上保安本部（鹿児島市）
 - 7月4日04:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月4日14:00 警戒配備解除
 - 7月4日08:00 非常配備発令（一部部署）
 - 7月4日12:00 非常配備解除
- 第六管区海上保安本部（広島市）
 - 7月4日08:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月4日18:00 警戒配備解除
- 第五管区海上保安本部（神戸市）
 - 7月4日09:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月4日19:00 警戒配備解除
- 第八管区海上保安本部（舞鶴市）
 - 7月4日10:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月4日13:00 警戒配備解除
 - 7月5日06:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月5日13:00 警戒配備解除
- 第四管区海上保安本部（名古屋市）
 - 7月4日13:00 警戒配備発令（全部署）
 - 7月4日21:00 警戒配備解除
- 第三管区海上保安本部（横浜市）
 - 7月4日16:00 警戒配備発令（一部部署）
 - 7月5日03:00 警戒配備解除

(5) 金融庁の対応

- 7月3日、金融庁災害情報連絡室を設置。
- 7月6日、福岡県及び大分県内の金融機関等に対し、福岡財務支局長及び日本銀行福岡支店長並びに九州財務局大分財務事務所長及び日本銀行大分支店長の連名により、「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(6) 総務省の対応

- 7月2日(日)17時10分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- 7月5日(水)06時01分、大臣官房総務課に災害警戒室を設置。
- 7月5日(水)19時46分、総務省災害対策本部（長：官房長）を設置。
- 7月6日(木)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議開催。
- 7月6日(木)、福岡県災害対策本部ヘリエゾンを派遣予定（九州総合通信局 部長級1名・課長級1名）。
- 7月7日(金)、近畿総通局より、職員2名が現地応援のため、①ICTユニット、

②衛星携帯電話（ワイドスター）2台、③簡易無線4台を持参し、福岡県災害対策本部に向け出発。

・ 7月7日（金）、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議（第2回）開催。

(7) 防衛省の対応

○部隊等の態勢（7月5日13:30現在）

・ 以下の部隊において情報収集態勢等を強化中

陸上自衛隊 東部方面隊（2か所）

中部方面隊（6か所）

西部方面隊（3か所）

○リエゾンの派遣状況（7月5日13:30現在）

島根地方協力本部のLO（人員2名、車両2両）を島根県庁、浜田市役所及び益田市役所へ派遣中。

陸自第13偵察隊（出雲）のLO（人員4名、車両2両）を島根県庁及び浜田市役所へ派遣中。

(8) 財務省の対応

○福岡県、大分県に未利用国有地等の利用可能リストを提供

○災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請（7/6 厚労省、中小企業庁と連名）

○本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加（7/6 農水省、中小企業庁と連名）

○被災農業者等への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融通等を、日本政策金融公庫等に要請（7/6 農林水産省と連名）

(9) 文部科学省の対応

・ 文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（6月30日16時20分）

・ 各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請（6月30日、7月2日、3日、4日、5日）

・ 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議に防災推進室担当官が出席（7月3日）

・ 6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議に防災推進室担当官が出席。（7月5日、6日）

・ 各都道府県教育委員会に対し、学校における避難所運営の協力に関する留意事項について再周知し、必要な対応を要請。（7月6日）

・ 被災した公立学校施設の早期復旧を図るため事前着工の着手等について、関係教育委員会宛に事務連絡を発出。（7月6日）

・ 政府調査団に文部科学省職員1名を派遣。（福岡県：7月6日）

(10) 農林水産省の対応

・ 農村振興局が「梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について」を通知（平成29年5月18日）

・ 林野庁が「林野に係る山地災害等の未然防止について」を通知（平成29年6月16日）

日)

- ・農村振興局が「台風第3号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について」を通知(平成29年7月3日)
- ・水産庁が「台風3号に対する備えと被害報告等について」を通知。(平成29年7月3日)
- ・生産局及び政策統括官が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知(平成29年7月3日)
- ・経営局が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について」を通知(平成29年7月3日)
- ・大臣官房が「今後の気象動向(台風、大雨等)を踏まえた農林水産業共同利用施設の事前点検及び災害発生時の応急対策の実施について」を通知(平成29年7月3日)
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号等による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について」を通知(平成29年7月6日)
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号による被害農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について」を通知(平成29年7月6日)
- ・九州農政局が「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知(平成29年7月6日)
- ・松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団の現地調査(福岡県)に、大臣官房文書課及び林野庁担当官を派遣(平成29年7月6日から7日)

(11) 経済産業省の対応

- ・各局の主任防災担当官により構成される経済産業省防災連絡会議を開催。(7月6日 09:45)
- ・福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村、並びに大分県日田市及び中津市に災害救助法が適用されたことを踏まえ、以下の被災中小企業・小規模事業者対策をプレスリリース。(7月6日 16:40)
 - ①特別相談窓口の設置
 - ②災害復旧貸付の実施
 - ③セーフティネット保証4号の実施
 - ④既往債務の返済条件緩和等の対応
 - ⑤小規模企業共済災害時貸付の適用
- ・災害救助法の適用を踏まえ、九州電力の要請に対し、以下の措置を講ずることを認可。(7月6日 16:40)
 - ①電気料金の支払期限の延長
 - ②電気の不使用月の料金免除 等
- ・6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風台3号に係る政府調査団に5名の職員を派遣予定(7月7日 08:00)

(12) 国土交通省の対応

- ・関係省庁災害警戒会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を開催(7/3)。

- ・ 8月22日 17:30 に第1回災害対策本部会議を開催。
- ・ 地方整備局等へ、台風第3号の接近に伴う注意喚起を发出 (7/3)。
- ・ 中国地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプターにより調査を実施。(7/5)
- ・ 九州地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプター2機により調査を実施予定。(7/6~)
- ・ 関係省庁災害対策会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を 13:00 より開催 (7/5)。
- ・ 第1回 国土交通省災害対策本部会議を開催 (7/5 22:00)。
- ・ 東峰村にて携帯電話3社による通話が不通となっているため、東峰村に九州技術事務所から衛星通信車を派遣 (7/6~)。
- ・ 国土技術政策総合研究所から3名の専門家を派遣 (7/7)。
- ・ リエゾン(情報連絡員)派遣【のべ73人・日派遣(6/30~)】
九州地方整備局より長崎県庁へ、のべ2名派遣(6/30)。
九州地方整備局より福岡県庁、朝倉市、久留米市、うきは市、添田町、東峰村、大分県庁、日田市、中津市へのべ17名派遣(7/5~)。
北陸地方整備局より糸魚川振興局、糸魚川市へ、のべ2名派遣(7/1~7/2)。
北陸地方整備局より新潟県庁、三条市へ、のべ3名派遣(7/3)。
中国地方整備局より島根県庁、浜田市、益田市、広島県庁、安芸高田市、三次市へのべ9名派遣(7/5~)
九州運輸局より福岡県・大分県災害対策本部へリエゾンをのべ4名派遣(7/6~)。
- ・ TEC-FORCE等の派遣【のべ198人・日派遣(7/6~)】(7/7現在124人)
 - ・ TEC-FORCE 195人・日派遣(7/5~) (7/7現在121人)
 - ・ 道路施設等の専門家等 3人・日派遣(7/7) (7/7現在3人)
- ・ 災害対策用機械等出動状況
関東地整、北陸地整、近畿地整、中国地整、四国地整、九州地整より、排水ポンプ車23台、照明車19台、衛星通信車2台、衛星通信装置2台、計47台派遣

(13) 国土地理院の対応

- ・ UAV(ドローン)による被災状況撮影のため、国土地理院ランドバード(GSI-LB)を大分県日田市に派遣(7/6)
- ・ 国土地理院ランドバード(GSI-LB)が大分県日田市の鉄橋流出現場をUAV(ドローン)で撮影(7/7)
- ・ 「東峰地区」、「うきは・日田地区」の空中写真撮影の準備中(7/6)

(14) 環境省の対応

- ・ 環境省災害対策チーム設置(7月5日(水)20:50)
- ・ 九州地方環境事務所災害対策本部設置(7月6日(木)8:00)

【災害廃棄物等関係】

7月5日~

- 各地方環境事務所において、災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中

7月6日

○福岡県災害対策本部に九州地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク (D. Waste-Net) の廃棄物処理の専門家を派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○福岡県朝倉市に現地支援チームを派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○災害廃棄物処理に関して以下の事務連絡を発出

- ・災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用
- ・災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策
- ・水害による災害廃棄物処理の留意点
- ・被災した家電リサイクル法対象品目の処理
- ・被災したパソコンの処理

7月7日

○政府調査団に本省廃棄物対策課長を派遣し、被害状況を調査 (福岡県)

○福岡県朝倉市に関東地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク (D. Waste-Net) の専門家を追加派遣 (予定)

(15) 気象庁の対応

- ・梅雨前線及び台風第3号に関して報道等への説明を実施 (3日 17:20)
- ・島根県の邑南町、浜田市、益田市、津和野町に大雨特別警報を発表 (5日 05:55)
- ・気象庁災害対策本部設置 (5日 05:55)
- ・島根県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施 (5日 07:00)
- ・島根県の大雨特別警報を解除 (5日 11:15)
- ・福岡県の16市町村に大雨特別警報を発表 (5日 17:51)
- ・福岡県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施 (5日 19:00)
- ・大分県の15市町に大雨特別警報を発表 (5日 19:55)
- ・大分県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施 (5日 21:00)
- ・福岡県の3市町について大雨特別警報から注意報へ切替発表 (5日 23:48)
- ・大分県の1市について大雨特別警報から注意報へ切替発表 (6日 02:55)
- ・福岡県の7市町に大雨特別警報を追加発表 (6日 03:10)
- ・大分県の2市について大雨特別警報から注意報へ切替発表 (6日 06:15)
- ・福岡県、大分県の大雨特別警報を解除 (6日 14:10)
- ・九州北部地方の大雨の見通しについて記者会見を実施 (6日 15:30)
- ・各地の气象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める